大正九年十一月十四日 第三種郵便物認可

新京日日新聞 夕刊 四月三十日

發行所 新京日日新聞社
發行人 十河榮忠
編輯人 和波薫
印刷人 水越內之介

"懲一警衆主義"へ 經濟保安を强化

保安科長會議の議題

三日から新京において開催される全國保安科長會議は、さきの警務廳長會議で明示された經濟統制の取締强化に對する大綱をさらに具體的に指示並に檢討しその根本方針たる「懲一警衆主義」の遂行に當つての取締方策を樹立するものであるが、政府の取締り網强化策としては先づ機構の整備を先決問題となし差當り百五十名の專任屬官を增員して縣市警察廳に配備し指揮系統たる中央並に省警務廳よりも直接現地の取締りに當る警察廳の機構の整備に重點を置き從來の防犯思想の普及徹底期間から積極的行動體制へと移行したのを初め暴利取締令の改正により違反者に對し嚴罰主義を以て臨み經濟事犯の摘發によつて道義的覺醒を促すに至つたことで、特に經濟警察を急速に强化するためには保安科の重點を經濟保安に置きその全機構をあげてこれに協力し取締りの强化徹底に邁進することになつた模樣で、今次會議後における經濟警察の取締り强化は統制經濟の進展と相俟つて頗る注目すべきものがある

第三區抗敵全滅

江南進攻作戰戰果

【江南〇〇三十日發國通】今次江南大進攻作戰によりわが軍は第三戰區有力兵團に徹底的大打擊を與へ敵抗戰力を擊滅するとゝもにわが占領地域內に蠢動する抗日軍の後方據點を隨所に擊退した、この結果長江航行の安全性は一段と保障せられ敵の長江遮斷による後方攪亂の企圖も水泡に歸した譯である

さきに敵の冬季攻勢において第三戰區顧祝桐麾下約十ヶ師が長江遮斷を企圖し殷家匯、景昌以南の山岳地帶の既設陣地によつて蠢動したがわが淨村、田村、三澤、竹下、秋丸、稻山、後藤、尾越、氷吉、道家、池田、岡田の諸部隊によつて封ぜられ徹底的大打擊を蒙り、また今春〇〇部隊によつて敢行された太湖西方慄陽、郎溪作戰においては敵第二十五軍麾下の約三ヶ師が潰滅的損害を受け、今また江南大進攻作戰において敵第百八、新編七、第五十二、第百四十五、第百四十六および新四軍、第三梯隊等敵の新鋭部隊はわが奇襲挾擊作戰により南陵および青陽を中心とする一帶で捕捉潰滅せられること數回、更にわが陸海荒鷲の猛爆擊で死傷者續出し營長や連長等幹部級の爆死傷は捕虜の言にして證明されておりかくて今次作戰の進展とゝもに第三戰區の抗戰力はほとんど潰滅に瀕してゐる

包圍陣壓縮

陵陽北進部隊進擊

【江南〇〇廿九日發國通】陵陽を攻略せる上住、石屋、道家等諸部隊の一部は直ちに北上を開始し青陽南方敵退路を遮斷すべく二線の包圍網を完成せる志摩、小松、增尾の各部隊と策應しつゝ更にその外周に第三線網を形成、敵は廟前街方面よりわが壓迫を受け西北面は峻嶮九華山山系の障壁で身動きならず、東側は池田、大竹兩部隊の進出で脅威を受け脫出出來ず廿九日夕刻華山蛇形山を中心とするわが諸部隊の大圓形陣は逐次壓縮されつゝあり、陵陽攻略部隊の北進により包圍殲滅戰は最高潮に達せんとしてゐる

市井談義

憩へぬ"喫茶店" 市民生活に潤ひなし

天長節の朝十一時少し前、新京神社での式の歸りを東一條通の某喫茶店へ立寄つた▼もう階下は滿員だつたので二階へ上つたらガラ空きなので、之はウマイ具合だと席に就かうとすると、隅の方に五、六人固まつて何かしてゐた女給から、イキナリ「こゝは未だ店をあけて居りません」と呶鳴られた▼その調子が餘りツッケンドンだつたので、こちらも覺えずムッとしたが、そのまゝ默つて階下へ降りて空席を求め腰を下ろした▼そして暫く樣子を見てゐたら、漸く女給のケンツクの原因が解つたのである▼成る程階段の手摺りに「二階でお願ひします」と書いた小さな札が掛つてゐるが、横の方なのでお客はそれに氣が附かず、引切りなしに上つて行き、多分市井子と同じやうに斷られてそして又降りて來るのである▼二階で仕度中の給仕達に取つては、かう度重つてはうるさくて耐まらない。そこで何も知らぬお客樣へ、ツヒ朝つぱらからケンツクを喰はす結果となつたものらしい▼掛札に注意せぬお客も悪いか知れぬが、もツとハッキリ解るやうに、階段に一寸綱でも引ッ張つて「只今準備中ですから、どうぞ一階でお願ひします」とでも書いた建札を眞ん中に建てゝ置けば、お客も二階まで無駄足しないで濟むし、女給も朝から神經を尖らす必要がないのである▼この僅かな注意の足りないばかりに、お互ひに不愉快な思ひをすることゝなるのである▼今や喫茶店の繁昌に連れてサービスは極度に悪くなつてゐる。その中でこの店などは良い方である。それであつて矢張りこんな始末だから聊かクサる▲新京を住みよき都會、明朗なる首都とする爲めには、あらゆる方面の人間がその持場持場に於て協力せねばならぬ▼喫茶店で氣持ちよく飮ますコーヒーの一杯がその客に取つて一日の活動の源泉となるかも知れぬを思ふとき、サービス問題も決して輕々に附すべきではない▼今の新京は餘りにも荒み切つてゐる。都會生活の神經を休めるべき場所は何處にも見當らぬ▼どうかと言はれ乍らも未だしも喫茶店が最も健全なる休息所であり、社交場である▼せめて名のある喫茶店がサービスに氣を附けて呉れることは、その店を繁昌せしめる所以といふよりも、寧ろ市民生活に寄與する爲めの貴き奉仕である。

久遠に刻む 日滿一德一心

第五回訪日宣詔記念式典

五月二日

第五回訪日宣詔記念日を目睫に控へてこの意義深い五月二日を永遠に國民の胸に刻みつけ、畏くも皇帝陛下御自ら御示しになつた日滿一德一心の精神を銘記すべく全滿をあげて盛大な行事が行はれるが、本年は特に紀元二千六百年の佳節にあたり、また皇帝陛下の再度御訪日も間近く控へてゐるので全國民は戸每に日滿兩國旗を掲揚して慶祝の意を表すとゝもに打ちつれて神社、忠靈塔に參拜し、また協和會中央本部では當日午前九時から日滿協和會員約百五十名を集めて嚴肅な記念式典を擧行する

この日國都では午前十時から協和會館において日系市民に對し總務廳囑託佐藤膽齋氏の「回鑾訓民詔書」「協和會に賜りたる勅語」「執政訓示」の解釋研究會あり、夜は午後七時半から協和會首都本部で滿系市民に對する講演修養會を開催、同部參事宋德王氏の講演及び餘興「影繪芝居」を擧行、意義深き一日を過すこととなつてゐる

金融政策に指針

通貨對策の重要性を强調

＝中銀經理會議 田中總裁訓示＝

滿洲中央銀行では時局に鑑み本來の使命たる銀行運營に遺憾なきを期するため三十日午前十時から銀行會議室に於て本年度第一回經理會議を開催した、田中總裁以下各重役、課長、笠井總行營業所經理をはじめ全滿各分支行經理二十九名出席劈頭別項の如き總裁訓示があり各經理よりそれぞれ報告ありて協議に入つた 五月四日まで繼續される豫定である、田中總裁の訓示要旨左の如し【寫眞は田中總裁】

一、內外經濟界の推移に鑑み、極力物資供給の潤澤化を圖ると共に通貨の不自然なる膨脹を抑止せねばならぬ、物資の供給を潤澤ならしめると云つても短時日の間には凡そ限度があるから自然通貨側の對策が一層重要を加ふる次第である

二、新興滿洲國に於ては國防充實、產業開發の爲め出來る限り金融の充分なる疏通を圖ることが必要であるから或程度通貨の自然的膨脹は避けられぬが、出來通貨の增發には物資供給量、國外決濟力等よりする重要な限度があるし、一旦增發された貨幣の回收は滿洲の現狀に於ては殊に容易でないから、根本に遡つて過當增發を防止せねばならぬ そこで一切の事業計畫について再檢討を行ひ、不急不適なるものの打切、繰延を斷行すると共に、時局下是非必要な事業に付ても、其の運營を一層合理化し、資金使ひを愼重にして、資金運用の效率を高めることが實に肝要である

三、金融機關としては右の時局下是非必要な事業の資金は低利潤澤に供給せねばならぬが、資金の用途に對して事前に於て嚴重究明を加へ、不急不適乃至思惑資金の供給を抑止すると共に、事後に於ても監視を懈らず、不要過剩となつた資金はなるべく早く回收すると云ふ心構が必要である、各金融機關を右の趣旨に從つて善導されたい

四、民間滯留遊資の吸收には優良證券の公開拂下、增資株の民間公募等あらゆる實情に即した方法と機會とを利用せねばならぬが、之のみによつて多額の資金を吸收することを早急に期待し得ぬ滿洲經濟の現狀に於ては、勢ひ金融機關への預金として吸收することに主力を注がねばならぬ

五、國民貯蓄の實行は徹底的且つ繼續的たるを要する、例へば單に俸給生活者等に止まらず、商工業者等に至る迄廣く國民の總意的協力を喚起せねばならない、又從來の消費生活を續けながらの貯蓄では不充分であるから、更に進んで現在の消費を出來得る限り削減縮小して之を貯蓄に振り向けることを勵行せねばならぬ

興亞の生命線

(一)

＝本社特派員 杉山正三郎＝

北邊振興策は東洋平和の防壁

防共に宿命的對立

滿洲國は昨年三ヶ年、十億圓の厖大なる豫算を計上する北邊振興計畫を樹立した、康德七年つまり本年はその實行第二年目に當るのである、政府は肇國の基礎漸く固りかけたこの若い國に生產力擴充五ヶ年計畫と二十ヶ年百萬戸開拓の二大國策を併行實施した、如何に世界的驚異といはれる程滿洲國の成長テムポが急速であつたとはいへ、これだけでも既に世紀的な難事業であるべき筈なのに更に又この北邊振興計畫が一枚加つての强行軍だ、興亞聖戰の目的達成のため我々國民は好むと好まざるとに拘らず自由主義的資本主義の揚棄と國家的全體的統制への服從を餘儀なくされ、この傾向は更に一層强化徹底されつゝあるのである、それは全く好むと好まざるとに拘はらざる世界客觀情勢の要請に基くものなのである 然らば北邊振興はかゝる無理な國內情勢の下にありながら何故實施されねばならなかつたか、この正しい判斷は極東ロシヤを對象として始めて理解され得るのである、マジノ、ヂーグフリードが歐洲に於ける救ひ得ざる悲劇的對立であるならば大黑龍江を中にはさみ蜿蜒三千キロの國境線に對立する滿洲國と極東ロシヤの關係は更に大規模であり、更に壯大なる宿命的對立といはねばならぬ、北邊振興の根本的意義はこゝに發見され、把握されねばならぬ

滿洲事變以後ソヴエートは極東に大軍を駐屯せしめた、その詳細は勿論知る由もないが卅萬とも云はれ、四十萬とも算へられ、五十萬に上るとも傳へられてゐるこの莫大なる赤軍は更に戰車、裝甲自動車の精鋭なる科學部隊を備へ數千臺の飛行機は絶えず國境全線に飛翔して居り、ウラヂオの海軍根據地は年々堅牢さを加へ、特殊戰艦による日本海作戰に寧日なき有樣といはれてゐる、而も唯それはかりではない、赤色外蒙の馬蹄形陣は內蒙國境と蒙疆北支に絶えざる壓迫を加へつゝあるのである、これがあなどり難きことは張鼓峰事件やノモンハン事件に徵するまでもなく明らかなことである、最近ソヴエートがフィンランドと交戰するに至り、多數の赤軍を動員してゐながら極東軍の歐露への輸送をみてゐないといふ、赤軍の全體の實力判斷を試みんとするならばこれは決して看過出來ない重大資料だ、極東赤軍が完全なる獨立性を確立したときその時こそソヴエートが日滿に攻勢に轉ずる時ではなからうか、兵力の增大、唯それだけなら決して額面通りの脅威はない、例へば國境を横に沿つて走るモロトフ鐵道の交叉點カリムスカヤを遮斷せば極東軍はその輸送を絶たれ、歐露と獨立して、兵力、食糧の輸送に甚だしく窮地に立たねばならない、而もモロトフ鐵道はこの脆弱性を全面的に暴露してゐる、國家經濟力と密接なる關係なき軍隊は恐るるに足らぬ、それは既に行はれた現在行はれつゝある近代戰の正直に告白するところだ ソヴエートロシヤの獨裁者スターリンはつとにこの自らの弱點に氣がついてゐた そしてこれが弱點の是正に全力を擧げて活動を開始し出した、バイカル湖を迂廻し數十萬の囚人を驅使する大バム鐵道の建設と、軍需品を現地に供給する重工業の開發と、厖大なる赤軍を養ふ食糧品の自給自足計畫がつまりそれだ、かうした極東の綜合的開發は滿洲國の北邊振興より早く着手されその規模に於ても更に大なるものと豫想されてゐるソヴエートの極東開發は現在どの程度迄進捗してゐるか信頼すべき確實なる資料に惠まれてゐないが、勞農ロシヤの基本問題であるコルホーズの結成狀況も最近の情報に依れば既にその九十九%の實績をあげ、殆んど完成の域に達し食糧品の自給自足も遠からず實現をみるものといはれてゐる、以上に依り我々は完全とはいへなくとも極東赤軍が唯單に軍隊だけでなく、その背後經濟力と密接に結びつく獨立性の强化を知つた、

前記せし如くその綜合獨立性が日滿のそれに一歩先んじて確立された時、滿ソ國境三千キロが非常なる危險性にさらされるときだ、東洋永遠の平和確立の爲、生命線を守るべく日滿側は共同防衛の見地より、當然これに對抗する、場合に依つては斷乎赤魔の不法を膺懲する强力なる軍隊の駐屯と軍備の充實を圖らねばならぬ、而もその正義の軍隊が長期間の駐屯を絶對に必要とされる以上、地理的關係よりして極東ロシヤのそれの如く極端でなくともある程度の自給自足は日滿現下の國內情勢よりして强く明確に要請されて來る 以上の如き重大責務を擔當するに至つた北滿の事情はしからばどうであつたか、勞力と、技術と、資本さへ入れゝば無盡藏に農產物を生產する豐饒肥沃なる土地と、豐富なる森林鑛業の資源があつた 北邊振興は實にかうした根本理由のもとに計畫實施されたのである

中央軍の暴虐

＝澤州城民の金品を强奪＝

【澤州三十日發國通】敵第一戰區總司令衛立煌が晉南地區一帶の民衆に佈告した恫喝的「淸舍空野」はある程度徹底したものとみえ皇軍占領地域の部落民はほとんど居らず、家屋內の物品は殘らず持ち去り、たゞ空野の方だけは田畑の野菜類を引き拔いて持ち去る餘裕がなかつたものが殘存して皇軍將兵の食膳に味覺を添へてゐる狀態である

こゝ澤州城內も皇軍入城前は人口三萬餘であつたものが入城當時は僅かに十名足らず、しかもこれ等のものは病者か浮浪者で行く道なき落伍者ばかりで他は全部逃亡して全く死の街と化してゐた、それが一日經ち二日經ち五日目の廿九日にはなんと二千五百廿八名が歸來するといふ驚くべき現象を示してゐる。この事實は彼等避難民が心より皇軍を信頼してゐる證據であり、これら歸來者の言によると異口同音に總司令衛立煌は日本軍が澤州城に進入した場合を考慮して「淸舍空野」を斷行せよと嚴命する一方、住民は一人殘らず撤退しもし殘つたものは奸漢と見做し銃殺すると威嚇したためやむを得ず家財道具全部を纒めて一時附近山中に逃避した たれよりも中央軍が退却前逸早く民家に押入り手當り次第金目の物を奪ひ去つたことは澤州城內全民衆の悉く怨嗟するところとなり、今更蔣介石軍は規律正しい軍隊なりと自稱する中央軍の暴狀に愛想をつかされてゐる

駐獨伊大使更迭す

【ローマ廿九日發國通】獨伊提携强化、イタリー參戰準備説が傳へられる折柄イタリー政府は廿九日突如駐獨大使更迭を斷行、教皇廳駐劄大使ディノ・アルフィエリ氏を駐獨大使に現駐獨大使アットリコ博士を教皇廳駐劄大使に任命した、アルフイエリ氏は曾つて宣傳相たり又ファシスト黨內に重きをなし一九三六年には獨伊提携準備協議のためベルリンに乘込み成功を收めたこともあり今回の更迭は各方面から多大の關心をもつて見られてゐる

英支那艦隊司令長官更迭

【ロンドン廿九日發國通】英國政府は廿九日來る七月十日附をもつて英國支那艦隊司令長官の更迭を發表、現支那艦隊司令長官パーシー・ノーブル大將の後任としてジョフレー・レートン中將を任命する、レートン中將は八月一日英本國出發九月一日より司令長官の職に就く豫定であるが、ノーブル大將の轉補先は目下のところ不明である 因みにレートン中將は當年五十七歳、パーマス海兵團司令官、戰鬪巡洋艦戰隊司令官等を歷任、歐洲戰爭勃發當時は地中海艦隊副司令官であつた

滿華經濟會議

第二日勞務、貿易二分科會

滿華經濟協議會第二日の卅日は午前九時から軍人會館に勞務、貿易物動の二分科會を開催、滿洲國側から總務廳官、大森兩參事官、田代外務局次長、尾形同參事官、松田經濟部、薄田產業部（代行）飯野交通部、神吉民生部、澁谷治安部各次長、華北側から興亞院華北連絡部政務局渡邊調査官、同經濟第一局竹內局長、伊藤、東條、新妻各調査官その他關係者が出席して滿華勞務調整問題、貿易物動問題につき種々協議を遂げた

その日く

◇四月も逝く、かへりみて事繁かつたこの月ではあつた

◇休日多く、日あたたかく そこいらに些か弛緩の樣子はないか

◇戰線を思へ、そこに一日の休みもなく、將士は健鬪を續けてゐる

◇銃後に於ける思想と文化この方面の探求、建設の努力はどうか

◇麗らかな陽光のもと、われらは人間の內部にも眼を向ける要を思ふ

參議府會議

定例參議府會議は三十日午後二時より國務院參議府會議室において開催 （一）開拓團法（二）農產、水產增產計畫に伴ふ農事試驗場、柞蠶種繭場、水產試驗場增員に關する官制改正案並に初等中等教員獲得を目的とする師道教育令の一部改正等を中心議題として審議した

旗制施行規則 三十日公布

旗基本法たる新旗制については卅日附を以て正式公布されたが、之が施行細則たる「旗制施行規則」は院令第十二號を以て同日公布された

滿飛增資可決

滿洲飛行機會社第四回定時株主總會は卅日午前十時より奉天本社において開催、康德六年度下半期營業報告書、貸借對照表、財產目錄、損益計算書並に損失金處分の件を承認、ついで同社一億圓に增資の件並に之に伴ふ定款變更の件も原案通り可決した

東邊道開發增資總會

東邊道開發會社六千五百萬圓增資に伴ふ增資總會は卅日文書持廻り審議の結果原案通り可決した 今回增資分六千五百萬圓（百三十萬株）は親會社たる滿業が全額引受をなし、第一回拂込（四分の一）一千六百二十五萬圓は六月上旬に徵收する豫定であるがなほ本年中に兩三回の拂込徵收を行ひ同社本年度における採鑛、採鑛所所要資金および二道江における製鐵設備費並に滿業への借入金返濟、諸流動資金等に充當する

青年學校創設されて あす一日五周年
梅津大使より訓示

あす五月一日青年學校制度創設五周年記念日を迎へ全滿各青年學校では既報の如く盛大なる記念式典並に諸行事を繰り展げ第一線銃後青少年の意氣を昂揚することとなつたが、この日梅津全權大使はこれ等在滿青年學校に對し次の如く訓示を發する

□

本日青年學校創設滿五周年を迎へ茲に記念の盛典を擧行せらる洵に慶賀に堪へず、惟ふに青年教育の擴充整備は國家喫緊の要務たるに鑑み昭和十年五月一日青年訓練所制度を改め現行青年學校制度を創設せり、爾來在滿青年學校は着々整備擴充せられ、時代の進運に即應し今日の如き劃期的進展を見たるは是れ全く官民一致協力積極的伸展に精進せられたると在滿青年諸子の自主勉勵とに依るものと確信す、今や皇國は未曾有の難局に際會し肇國以來の國是に則り東亞新秩序建設の聖業達成に國家の總力を傾注しつつあるの秋、之が完遂の責務は一に懸りて青少年諸子の双肩に在り特に此の曠古の大業達成の前驅たる滿洲に在る青少年の責務愈よ重且つ大を加ふるものと謂ふべし、諸子克く日本精神の神髓に徹し青少年學徒に賜りたる勅語の御聖旨を拳々服膺し、以て皇恩の萬一に報い奉らざるべからず希くは生徒並に關係各位青年教育の重要性並に本制度施行の趣旨に鑑み益す研鑚に努め、協心戮力以て青年教育振興の完璧を期せられんことを

滿洲國駐劄特命全權大使　梅津美治郎

赫々たる現在迄
今や全滿百三十八校

來るべき時代を背負ふ全國青少年の八十パーセントを占める勤勞青少年大衆唯一の教育機關青年學校教育は時局下益す重要視せられ、青年學校制度創設以來日尚淺くして內地にあつては本年四月新學年を期して義務制を實施するに至つた

即ち勤勞青少年教育は實業補習學校に始まり時代の進運につれて同教育は緊密なる問題として取り上げられると共に機關の不備を痛感され昭和二年補習學校は青年訓練所と改つた、次いで滿洲事變を轉機としてこれ等青少年教育の充實は一層切實に要望され昭和十年五月一日青年學校制度の創設を見るに至つた

さらに今次日支事變勃發するや彼等青少年は第一線にあつては興亞の戰士として赫々の武勳に輝き銃後にあつては産業戰士として目覺しく活躍、その存在をはつきり認識せしめて遂に內地に於ては義務制の實施を見るに至つた、翻つて在滿青年學校にあつても制度創設以來生徒の自覺と一般社會のよりよき理解により進展の一路を辿つて來た、創設當時關東州並に在滿青年學校は僅かに二十五校に過ぎなかつたが今日既に百三十八校を數へ、邦人の大陸躍進と共に今後益す同教育の伸張を期待され遲ればせ乍ら在滿青年學校に於ても內地に呼應、愈よ明年昭和十六年四月を期して義務制を實施することとなつたのである

松野鐵相來京

在外皇軍將兵慰問の途にある松野鐵道大臣は日程を變更して五月一日午前八時着列車で官房文書課長高野俊一氏ら隨員を從へて來京ヤマトホテルに投宿する

日本の華南米に薰る
コロンビア市警察學校でも 柔道を正科に！
努力酬いし小谷七段

昨年六月武道使節として南米に使した滿鐵新京支社福祉係主任小谷澄之講道館七段の柔道行脚により南米の柔道熱は俄然旺盛となりブラジル、チリーの兩國では早くも柔道を正科としてこれを奬勵してゐる學校があるが、今回コロンビア市の國立警察學校でも柔道科を設置することとなり同國語を解する柔道教師の斡旋方をコロンビア駐劄箕田代理公使宛申込んで來たが、何分にも日本人の少い同地のことでもあり箕田氏より更にペルー公使館あて斡旋方を依頼して來たといふ近來の快ニュースがあるが、これを耳にした小谷氏は次の如く語る

私は 昨年六月十五日發つてから十月三日ペルー國カヤオ港から出帆して歸國するまで約四ケ月間ブラジル、アルゼンチン、チリー、ペルーなどの國々を柔道行脚したのであるが、ブラジルのリオデジヤネイロでは海軍大臣以下士官以上二千人集合非常な熱と興味をもつて講習に臨んでくれた、サンパウロには邦人二十萬人も居りブラジル柔劍道聯盟本部もあるし道場も數ケ所にある、アルゼンチンのベノスアイレスにはアルゼンチン人の柔道聯盟會があり會長以下柔道教師も相當ゐる、チリには早大出身の白露人アレキサンダーといふ柔道四段の人が居た、ペルーでは士官學校、師團、警察學校、體操學校、兵學校、外人上流階級者等に講習したかやうに七月二十九日リオデジヤネイロ到着以來七十回以上講習會を開き柔道の大意、亂取、型、練習等の項目に分けて指導したのであるが特に「柔道は單なるワザにあらず道の修業であり精神の修養である」ことを強調しておいた、私の過般の南米行が各方面に衝動を與へ日本精神の神髓を體得しようとする外國人が現れたことはまことに光榮に存ずる次第であるたゞ教師の問題であるがあちらにゐる日本人で相當聞えた有段者が柔道を興行的にやつてゐるといふことを耳にして非常に不愉快に思つた、若しコロンビアへでも教師を派遣することになれば最も

人格 高潔且に日本武道の精神を保持せるものを選ぶことが大切である【寫眞は小谷七段】

大同學院入學式

滿洲國の中堅指導者として將來官界に活躍の決意も固く來京した大同學院第一部第十二期生百八十五名（うち滿系四十五名）の入學式は卅日午前十時半から同學院講堂で盛大に擧行、張國務總理、星野長官、飯村中將、呂產業部、李交通部大臣など各方面の名士、井上院長以下敎職員多數列席下に、皇居並に帝宮遙拜、國歌奏唱について井上院長の訓示、入學生總代第六區隊長大川益司君（東大工學部出身）の答辭、來賓祝辭などあつて閉式、こゝに新入學生一同は希望多き學窓生活に入ることとなつた

生きた奉公日へ
首都本部 修養講座を開催

興亞の大業遂行に自肅と奉公のまことを誓つて、あすは興亞奉公日、形式に流れさうなこの日に精神的內容を盛らすべく協和會首都本部が入れた活のまづ三ケ條を實行して生きた奉公日が展かれるあす一日、これまでの酒なしや一汁一菜、徒歩通勤に加へて協和義勇奉公隊及び青少年團の總動員的訓練の積極的實施を勵行、官廳、會社、學校の職場分會ではこの日を訓練日として講話、座談會等により建國精神の發揚に努め、又各家庭では宮城皇居の遙拜その他を行ふとゝもに出來るだけ前戰將兵慰問の方策を講じ、飲食店、接客業、商店などでも使用人に對し興亞奉公日の意義昂揚のための講話を行ふほか全市擧げて有效適切な自主的自肅の興亞奉公日を迎へる、首都本部ではこの日を期して康德會館の修養團に協和修養會館の新らしい看板を掲げて今後每月一日と十二日（自肅哀悼日）の兩日首都協和會修養講座を開催することゝなり、その第一回の一日は午後七時半から滿洲國內問題に關して地方處長當太郎氏の講話會を開催する

砂糖盜難

梅ケ枝町三ノ五櫻屋商店方へ二十八日午前三時から同五時までの間に賊侵入、赤砂糖二俵（百八圓）醬油小二樽（十五圓）メリケン袋九十八枚（卅五圓）が大型リヤカー（百七十圓）とゝもに竊取されてゐるのを家人が發見中央通署へ訴へ出た

・・電々一勝一敗・・

【京城發國通】新京電々對殖銀野球戰は廿九日午後一時から京城球場に於て殖銀先攻で擧行されたが、五對一で電々敗る、閉戰二時四十二分

殖	0	0	1	1	1	0	1	0	1	5
電	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1

對府廳戰は引續き午後三時廿分から電々先攻で擧行したが七對一で電々勝つ、閉戰四時五十八分

電	0	0	3	0	2	0	1	1	0	7
府	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1

米は嫌ぢやと 砂糖求めて竊盜
偏食少年罪の途へ

砂糖食べたさに盜みを働いた偏食邦人少年が三十日午前新京地方檢察廳へ新京警護隊から送られて來た＝話の主は新潟縣生れ那加市郎（一八）と云ひ本月初旬順天署から新京驛構內專門の竊盜犯として警護隊へ移牒されて來たもので、その犯行實に二十三件、價格約二千餘圓に上り大膽な手口に係官を驚かせたが、さらに吃驚させたのは八年もの間米一粒も口に入れたことがなく代りに砂糖とか菓子類なら二三十圓を一回にペロリと平げて平氣だと云ふ偏食健啖ぶりであつた

その原因とも云ふのは同人が鄉里の小學校へ上る前下腹部の大手術を行つたことにあるらしく、小學校三年頃から米を嫌ひだし兩親らの矯正も空しく砂糖菓子を常食とするやうになつた、ところが四年前一家揃つて新京へ移住して以來この偏食は目立つて激しくなり、果ては兩親の目を盜んでは洋服着物と家にあるものを片ッ端しからボロ買に二束三文で賣り拂つては大好物の砂糖、菓子を買ひ込み胃慾を滿たしてゐたがこれを知つた一家のものの監視が嚴しくなるや隙を窺つて飛び出し主として新京驛構內で物を選ばず掻ッ拂つてはボロ買ひや質屋へ賣込んでゐたのである、なほ平常は何ら普通人と變らないが胃袋が食糧を要求すると忽ち態度が變つて夢遊病者のやうになつてしまふのであると

福運は誰の手へ
滿洲生命福祿壽抽籤

滿洲國唯一の生命保險會社である滿洲生命が康德五年八月保險業界に劃期的な試みとして經濟部より福祿壽抽籤規程の認可を受け、その第一回抽籤を卅日午前九時三十分より興銀本店抽籤場に於て經濟部、順天署、保險契約者等の列席を求め會社側より高橋理事長が出席して執行された

この抽籤は斯界に先例のない企であり郵政生命でも之に倣つて特別割增金配當抽籤を發表した程でこの催しは大衆興味の的となり、抽籤の結果は滿系方面に對しては多大の好影響を與へるものと見られて居り、今後の保險思想普及上に裨益する處大なるものであらう

さてこの福運を受ける保險契約者は一昨年末迄加入現在の有效契約者であつて一等五千圓以下八等まで四千二百九十九個の當選數で割合は全加入者の三割一分に當る、五等までの幸運者は次の如くである【寫眞は抽籤】

△一等（一箇）五千圓＝一〇二五〇
△二等（一箇）三千圓＝〇九二一
△三等（一箇）一千圓＝〇二一八七
△四等（十箇）百圓＝一〇七〇一、〇一五五八、一三二〇一、〇二九九五、〇三一一八、〇一三〇〇、一三〇二七、〇九八三七、〇〇二六三、〇八六〇二
△五等（二十箇）五十圓＝一〇八二四、〇七八二五、一一〇五八、〇〇七三一七、一二〇四九、〇〇七三四、〇二八八四、一〇一三一、〇〇九五七、一三四五三、〇〇〇九五、一〇三七八、〇一〇二一、一三七一九、一一八六四、一〇一六二、〇四三五三、一三八五三、一〇三一〇、〇〇五二

尊い愛路犧牲
現地鐵路愛護隊歸る

去る一月から皇軍將士と共に京圖線匪賊化の匪賊討伐及び鐵道警護の大使命を果した鐵道警護隊勇士隊員二百四十七名は巡監高橋義三氏引率下に廿九日午後八時四十分新京驛着歸京した、警護隊の一員船田義道氏は語る

新京を出發する時は隊員は二百五十名でしたがその內三名は鐵路の犧牲となりました、匪賊は夜間襲來しますので潛伏警戒線路巡察が最も重大な使命です

三萬四千 二日の休日に 新京驛乘降客

快晴に惠まれた二日續きの休みを利用して國都から繰り出した探勝部隊及び國都へ乘り込んで來た觀光客は一體どの位かと新京驛に聞くと

二十八日乘客七千七百名降車客九千四百十二名、二十九日乘客八千六百五十九名、降車客八千二百八十八名、合計三萬三千九百九十七名

新京驛の客車收入だけでもこの二日間に七萬圓を突破するといふ未曾有の豪勢振りを示した

商工金融合作社中央會

經濟部次長松田令輔氏を設立委員長に進捗中の金融組合、都市金融合作社及び都市金融會を會員とする中央機關として商工金融合作社中央會は一日午後四時日滿軍人會館で發會式を擧行する

教育者も團結 東方文化發揚へ
國都にも支部結成

日滿支三國教育者が團結して東亞民族の覺醒、東方文化の發揚、共產思想の絕滅教學思想の融合を圖る東亞教育協議會が近く誕生せんとし中支には三百餘の會員を持つ支部が結成され滿洲にも目下來滿中の入澤帝大教授の努力で新京に有力なる支部が結成の運びとなつてゐる

同會は昨年七月文理大諸崎博士が維新政府の招聘により中國人の教職員、教育行政官の再教育のため渡支した際政府側から希望されて話は進捗、同博士に依つてこの計畫が齎らされるや平沼男が眞先に贊成、帝大柿內、入澤、文理大諸橋、福井各博士、小山東京市教育研究所長を始め各地大學、專門、高等、中小學校職員からも非常な熱意を以て贊意が表されるに至り諸崎博士は神田駿河臺日黑ビル內に事務所を設けて結成準備に忙殺されてゐる

同協會は永久的なものにして各大學教室を中心として高等、專門、中小學校の有能なる教職員を集め現在六百の會員から更に基礎教育を施しつゝ全國に及ぼす豫定でパンフレットに依る三國教育者の意見交換、月刊雜誌の發行、研究論文の刊行或ひは三國支部に於ける研究會、講習會等をも隨時開催するほかパンフレット「東亞教育叢書」雜誌「東亞教育」の編輯は日滿支各支部が每號リレー式に擔當夫々その特色を強調する方針である

轉落の失職
各都市で盜み廻る

中央通署財前刑事は數日前より長野縣上伊那郡南向村生れ住所不定下平順一（二七）を竊盜犯で取調べてゐるが、下平は昨年秋頃素行不良で滿炭を馘首されて生活費に窮した擧句、昨年十月初め勝手知つた同僚の平泉路滿炭浩寮三二二號成田昌一さん方へ忍び込んで多オーバー一着（百二十圓）を竊取したのを手はじめに同十一月二十日から本年一月二日までの間八島通三九ノ三中島五十治さん方藤原哲三さん不在中侵入、着物洋服類二十九點價格約千餘圓を、三月二十二日達街五一二號滿炭社宅中島三藏（二九）さん宅から背廣三つ揃一着（百五十圓）を竊取して好きな女遊びに憂身をやつしてゐたが、三月末身邊の危險を感じて哈爾濱へ高飛び、空巢、掻つ拂ひを働き、次で牡丹江へ赴きこゝでも相當な惡盜を働いて數日前新京へ舞ひ戻つたところを待つてましたとばかりに捕へられたものである

・・カメラ置忘れる・・

二十九日午前十一時三十分頃通化胡同五〇一ノ二二總務廳事務官竹村四郎氏は通化路と璋春街角から豆タク（番號不詳）に乘り寶山前で下車したが同車內に寫眞機一臺（スーパーシエックス價格三百圓）を置き忘れたのに氣付き中央通署へ屆け出た

防毒面市中行進
あす午前 防衛展記念行事

滿洲空務協會主催で國防會館及び奉發合で開催されてゐる國都防衛展覽會は好評を以て迎へられてゐるが、これが記念行事の一つとして義勇奉公隊指導の下に一大防空行進を一日午前十時より行ふことになつた、參加者は國軍防空部隊、國軍軍樂隊、義勇奉公隊、協和青少年團で何れも防毒面着用といふいざ大事といふ時の服裝そのままで定刻國防會館を出發、入舟町、曙町、大和通を經て南廣場に出で日本橋通、大馬路より奉發合に到り、それより大經路新發路を經て軍司令部の所を折れ國防會館に戻り解散することとなつてゐる

・・新京電業大勝・・

新京電業對奉天電々野球戰は廿九日午後三時五分から奉天滿鐵球場で擧行されたが十六A對一で新京電業大勝す

新	0	0	1	3	1	9	2	0	A	16A
奉	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1

團體往來（三十日）

△新京中學校訪日修學旅行團 午前七時五十二分淸津から
△栃木師範學校旅行團 午後三時二十五分大連へ
△新潟縣農政協會視察團 午後四時二十分奉天から
△滿洲銀行協會第二回日本經濟視察團 午後八時二十分大連から
△吉林商工公會訪日視察團 午後十時五分吉林へ
△滿洲國日系警察官日本視察團 午後十時五十分羅津から
△奉天農大林業視察團 午後十一時十三分奉天へ
△新京警大訪日修學旅行團 午後十一時卅分奉天から

今晩の放送

▲七・三〇（新京）錄音「四月の手帳」▲七・四〇（東京）合唱「海ゆかば」他四曲、日本放送合唱團▲八・〇〇（東京）講談「粗忽の使者」大島伯鶴▲八・三〇（東京）漫才「開寄合戰」中村春代、砂川捨丸▲八・五〇（東京）浪速節「殘菊物語」春日井梅鶯▲九・二〇（東京）歌謠曲「野崎小唄」他二曲 東海林太郎「愛染草紙」他二曲 松原操

鏡

イナリの純情娘早苗クンは煙草が嫌ひ、その代りアルコールの方は相當にいけるこの娘を傍へ坐らせたら最後まで席を立たせぬ妙法をファンに傳授しよう、飮むほどにお互ひいゝ心持ちになつた頃を見計らつておや早苗ちやん煙草を喫むんだらう、齒が眞ッ黒だと云ふ▼早苗クンは忽ち噓々、ネエみて頂戴よッ、と武者振りついてくれる、そしてうん眞ッ白いよと聞かされるまでは斷然長期抗戰のくすぐり手を止めないさうな▼同じくこゝに最近奉天は住吉町近邊から移住して來たきぬ代クンがゐるこの娘(と云つても一度結婚したが横暴な夫の仕打ちに愛想盡かして離婚したと云ふ)にあれこれと眞面目ぶつた顏して話かけても野暮臭いいやな奴と云はぬばかりな顏つきで聞いてゐる▼それでゐて相手に惡感情を抱かせないんだから一寸したサービスである、これもこの道へ入つて二年半の間もまれ抜いた賜であらう、この二年半の生活ぶりを知りたかつたら私の美貌に魅されて通つてくれれば話さないこともないとなか／＼鼻息が荒い▼扨て談偶々人妻と道行の段に及べば俄然怪氣焰をあげて、あらあんた三回しかない、と身を縮めながらこれでも人妻時代八回も獨身者ばかりと夢見ては破れたッてレコード持つてゐるけど▼人妻や或は妻子ある男との戀とはそんなにいいかしら、新聞雜誌でよく見る戀の逃避行、追手を恐れつゝも甘い樂しい享樂の場面を想像してか眞に迫つた顏して、私もう一度やつてみようかしら▼てなこと云つてましたが、何處までがまことか保證の限りでないが賑はある、さあ戀の道行希望者で有資格のものはどし／＼押しかけたり／＼

合同大歌舞伎
澤村源之丞一座 五月一日より開演

久しく來演をみなかつた歌舞伎が五月一日、二日の兩日滿鐵社員倶樂部で開催されることになつた、一座は東西合同の豪華メンバーで澤村源之丞を筆頭に

市川紋十郎、松本錦升、中村仲藏、市川猿左衛門、市川眼笑、市川市圓、片岡綠左衛門、市川鶴之助、中村駒太郎等外五十餘名の大一座である

義經千本櫻の狐忠信を以て自他共許す名優紀の國家澤村源之丞の名演技こそ期待される一つであらう、尙同優も最後の滿鮮巡演であるだけに一世一代の熱演を以つて御目見得するとのことである

初日の藝題は「吉例曾我の對面」「菅原傳授增補杉王下屋敷」「傾城阿波の鳴門」「どんどろ大師」「義經千本櫻御殿」

尙觀劇料は五圓であるが會員劵を利用すれば割引になつてゐる、扱所は三中井、金泰、寶山外市内の理髮店で扱つてゐるから御利用をお勸めする【寫眞は澤村源之丞の「狐忠信」】

高野由美築地小劇場へ

新興東京を脫けて結成した第一協團の一員である高野由美は、來月二日から一週間築地小劇場で「河口」を携げて出演する藝術小劇場に借りられて初の舞臺を勤めることになつた

高野は俳優學校時代に「黒鯨亭」や「シラノ」で腕を見せてゐたが、正式に舞臺を踏むのはこんどが初めて、相良悅子といふ主要な役をつとめる

▽女忠臣藏△ 松竹京都、元祿快擧を裏面から女性中心に描いた鳥居士郎の脚本により「祖忽評判記」「祝言太閤記」で小味な演出ぶりを見せた小坂哲人が監督に當る、主演者は北見禮子、光川京子、久松三津枝、花岡菊子、太田順子、最上米子、林由起子ら女人群に川浪良太郎、海江田讓二がつき合ふ、長春座四日封切

映畫コンクール 豫定通り擧行

既報の如く藝能祭の映畫コンクール締切が五月末日なのにも拘らずだらしない映畫界のお定りで間に合ひさうなのが參加の六社中日活のみと云ふので五社が猛烈な締切延期を運動、聯盟では廿四日とも角六社の代表者を集めて協議したがコンクールの發表は昨年の六月で締切まで十一ヶ月の準備期間を與へられてあり、今更延期するのは映畫界の良心を疑はれると日活が强硬につゝぱり、聯盟もコンクールの權威にかけて延期は出來かねると申渡したので五社も漸く締切嚴守に同意延期はしない事になつた

右により當初の豫定通り松竹「西住戰車長傳」日活「歴史」東寶「海軍爆擊隊」新興「太平洋行進曲」大都「祖國」東發「小島の春」が提出される

雜音

日曜、祭日と休日續きのこのところ各館何處をのぞいても滿員の盛況、四月最後の週を飾るに相應しい景況で賑つた▼この中でも特に目立つてゐるのが「暖流」の大會を掛けた豐劇の活況である、このところこゝは大會物續きでカブりつゞけであるが「暖流」はそれにも一つ輪をかけた初日がざつと二千四百圓、二日目日曜日が三千百圓を衝き、入場人員では「愛染かつら」に及ばなかつたが揚りでは最高記錄となつた正月の封切時にも優る稼ぎぶりである▼新キネの「宮本武藏」も依然强引に引いて連日二千圓を衝く好成績を示し、長春座、銀キネを壓倒してゐる▼帝キネの「金語樓のむすめ物語」と「妻の見合」の役讓、双方とも相當の魅力ありこれも强引なところをみせ連日二千圓臺を示す好成績である

腕づく半次（讀上演 映畫化）

中川雨之助　西 正世志 畫

（九）

父無し子

『何故お市は、姿を隠したのだらう。與八といふお父さんはどうしたんだい』

さういつて半次に訊かれると、お村はさも辛さうに

『その與八さんは、中氣が起きて、半歳程、べつたり床についた揚句、たうとう死んで了つたの』

『さうだつたか。あとはお市が、獨ぽつちといふ譯だなあ』

『病人のお父さんと、乳呑子を抱へて、お市さんは並大抵の苦勞でなかつた。よく妾の家へ來て、愚痴を言つては、泣合うたものさ』

我身の罪を責められるやうで、半次は胸が苦しかつた。

『だが、お市さんは、村に居て、いつ迄もおまいさんからの便を待つといつてゐたの。それだのに、薄情な村の奴等が、寄つてたかつてあの人を村に居られないやうにしてしまつたのさ』

聲を霑ませて、お村は涙を流してゐる。

半次は、躍起となつた。

『村の奴等が、何だつて、そんなにお市を虐めたんだらう』

『それが貧乏人の悲しさで、この前、地主様のお嬢さまが、主の知れない兒を生んでも何とも言はなかつた村の奴等が、お市さんの顔さへ見れば、やれ父無子を生んだの淫ら者だのと……』

たうとうお村は、驟り上げて泣くのであつた。

何時か涙が、半次の眼にも溜つてゐた。

『俺が居たら、指一本、村の奴等に、さゝせるのぢや無かつたが、何奴も此奴も薄情な奴ばかり揃やがつて……お市も小兒も、若し死んでしまつてみろ、その時は村の奴等が、皆敵だぞ』

的も無い村の彼方に、半次は怒りの眼を放つのであつた。

そして、もう一度、

『親も子も、どうか無事で居てくれ』

と、神に祈るのであつた。

『俺はもう、村に居るのが片時も厭になつた。親父やお母や、ついでに與八さんの墓參りをした上で、江戸へ直ぐに引返さう。さうして草を分けても、二人の行方を捜してみよう』

『だから、さうしてあげておくれ。妾からもお願しまず。親子三人めぐり會つて幸福な日を送るよう、蔭ながら祈つてゐますよ』

『有難うよ。お村さん』

半次は、涙を握拳で拂つた。

その時、朝の野風に送られて、人聲か、わい〳〵と此方へ近づいて來るやうであつた。

『お村さん、色々と濟まなかつた。それぢや、これで別れるぜ。おまいさんも、達者で、幸福になあ……』

腐れ朽ちた藁屋根、草原に覗いてゐる土臺石。そして古井戸、柿の樹なぞ、眼の前の荒果てたお市の家の殘骸に、もう一度、悼しげに眼を注いで、草原小路を人聲とは反對の方へ半次は下りて行くのであつた。

『そんなら半次さん。早く千坊と、お市さんを捜してなあ……』

半次を見送るお村は、小高い處から、高く手を振つてゐる。その鬢の毛に風が亂れる。

半次も、振返つて、高く菅笠を差上げた。

渡り鳥かよ二羽三羽、頭の上を鳴いて通る。

野州の空も、晩秋の碧にかつきりと晴れて今日も上天氣。

その晴切つた朝の日が、蕎麥の花に眩しく光る裏山の墓地に、間もなく姿を現はした半次は、墓參りを濟まして、暖かい夢を結ぶ間もなかつた故郷飯塚村をあとに、再び江戸に向つたのであつた。

商況　三十日前場

海外電報

品目	相場
倫敦金塊	一六八志〇〇
倫敦銀塊	二〇片一六分一五
同 先物	二〇片一六分二五
紐育金塊	三五弗〇〇〇
紐育銀塊	三四仙四分三

▲外國爲替

品目	相場
米英爲替	三弗五二仙二分一
米日爲替	二三弗四七仙
米支爲替	六弗一〇仙
英日爲替	一志二片三分五
英支爲替	四片四分一
英佛爲替	一七六法五〇
米獨爲替	四〇仙二〇

▲紐育株式

品目	相場
スチール株	六一弗八分三
アナゴンダ	二九弗八分七

▲紐育棉花

限月	相場
五月限	一〇仙九四
七月限	一〇仙八〇
十月限	一〇仙五一
十二月限	一〇仙一八
一月限	九仙九九
三月限	九仙八八

▲印棉

品目	相場
ブローチ	二六一留比四分三
オームラ	二四三留比四分一
ベンゴール	二〇九留比二分一

各地株式市況

▲東京株式（短期）　寄付　大引

[illegible]

▲大阪株式（短期）

[illegible]

▲大連株式（短期）

[illegible]

各地商品市況

▲横濱生糸　納會

[illegible]

水曜　五月一日　甲辰　友引　建　箕宿　（舊三月廿四日）

東京・本郷・神誠館

[illegible]

興亞 日公奉
新京日日新聞
朝刊
（本紙朝夕刊十二頁）
發行所 新京日日新聞社
發行人 十河榮忠
編輯人 和波然
印刷人 水越内之介

訪日宣詔記念

清晏堂に於て賜宴

訪日宣詔記念日の二日、皇帝陛下におかせられては午前十一時三十分から在京高位顯官の朝賀をうけさせられ、正午から清晏堂にて賜宴を行はせらるるが、同日の朝賀並に賜宴の榮に浴する人々は在京文官は特任官並に同待遇、簡任官並に同待遇武官は上、中、少將、同前官禮遇、勳一位以上二百五十名である、なほ薦任官並に校尉官勳二位以下は午後二時から四時までに朝賀に參進することとなつてゐる

國務院の式典

日滿一德一心の有難き恩召を宣詔し給ふた記念すべき日二日の訪日宣詔記念日に當り國務院では第五周年に相當するのと盟邦の紀元二千六百年慶祝を兼ねて特に嚴肅莊重に式典を擧行することになり張國務總理はじめ全員は同日午前九時半協和禮裝に威儀を正し同院講堂に參集、日滿兩國旗の前に整列、新京音樂院の奏樂に合せて國歌齊唱、御容奉拜のち國務總理大臣、星野總務長官の回鑾訓民詔書奉讀、訓話があつて張總理の發聲で滿洲國萬歲、星野長官の發聲で日本帝國萬歲を夫々三唱同十時閉式と決定した

醫療國策への新體制を確立

民生振興に整備擴充

近く調査委員會設置

國策線上に全面的に擡頭して來た民生振興の一翼として滿洲國政府は醫療制度の整備擴充を斷行し現下の實情に即應せる滿洲國醫療制度の新體系を確立すべく先日來民生部保健司を中心に總務廳企畫處その他各關係機關に於て鋭意研究を重ね具體案の作成を急ぎつゝあるが、その要綱は從來の個人的醫療思想を是正排除するとゝもに、飛躍的發展を辿る各種產業開發並に國兵法施行に伴ふ人的資源の確保を期するため廣義醫療の立場から醫療の經營及び現行醫療制度たる開業醫制度、公醫制度、組合制度、特殊團體營制度、公營制度、國營制度、漢醫制度等に對し批判再檢討を行ひ、更に精神科病院、癩療養所等特殊診療を施す以外の國立醫院をはじめ市縣旗立各醫院勤務の醫師の身分確立を期し醫療國策に萬全を期すべく醫師の官吏任用をも斷行して人事交流の圓滑化を圖り僻陬地方にも優秀醫師を派遣せんとする劃期的なもので、近く醫療制度調査委員會を設置してこれが細分につき籌議される事となつてゐる

協和會中央本部の弘報機構を擴充

三大工作完遂に強力活動

發展的重大轉換期にある協和會の現下の使命に基き國家の要請による國策の浸透を扶け國家並に會の理想を海外に伸張する弘報宣傳活動及び中央本部の各部局科の工作方針を援護すべく中央本部總務部弘報科では本年度會運動方針として確立された重點構成工作、開拓工作等の徹底化、紀元二千六百年記念工作の實施、國兵法施行に對する國民指導の徹底、敬農愛耕運動の展開、修正三民主義運動との聯携、共產主義の排擊等の重點工作を達成する爲科の活動を集結强化することゝなり、機構を次の如く擴大整備することになつた

中央本部各部科に於ける弘報部門の擔當者を以て弘報科の協議員とし、二千六百年慶祝事務局、國兵法國民指導中央事務局と緊密連絡化、各省本部並に重點構成工作による各市本部、地區本部、縣旗本部に弘報要員を置く等弘報連絡の確立を期し科内を總務班、地方班、文化班の三班に分ち總務班は庶務、連絡、宣傳文書作成、新聞、放送、觀光、對外宣傳を地方班は情報、工作、資料整理、地方弘報工作指導等をなし文化班は文藝、映畫、繪畫、幻燈、演劇、舞踊、音樂、寫眞、紙芝居、漫畫、展覽會等を擔當し各班に幹事を置きて實務に當らしめる、又科の機能を强化する爲班別、企畫、全體の四會議を設け弘報工作の强化浸透を期すことになつた

日支要人交歡

阿部全權大使、各國民使節主催の日支要人招待會は三月二十七日夜南京東亞クラブにおいて盛大に催された【寫眞は右より及川司令長官、西尾總司令官、永田代表、汪代理主席、阿部全權、八田、松平兩代表】

國民使節離寧

【南京卅日發國通】國民使節團一行は多忙な日程を無事に終へ卅日午後三時南京驛發急行列車で上海に向つた、一行は永田秀次郎氏を除く松平、小山貴衆兩院議長、瀨古、大木兩院書記官長、八田、庄司經濟代表、一宮、中谷對支團體代表等の全員でいづれも日支親善の大任を果してほつとした表情で車中の人となつた、滯在十日間の宿舍に當てられた東亞海運の興東丸も水上ホテルの役目をやつと解かれ一日正午上海に向け下航するはずである

高文考試に試驗委員會制

明年度より實施

少壯官吏の登龍門たる七年度文官適格登格考試の考査官たる考試委員は、行政技術官の一部登格學術考試にのみ大同學院、建國大學の教官を試驗委員として委囑してあるのみで一般司法行政學術並に人物考試にあつては殆ど現職の高級官吏が考試委員の大半を兼務してゐる結果、國政運營上にも事務能率の低減より種々支障を生じ、且つ考試制度の能率發揮上にも適正を缺く憾ありとして人物考査を除く學術考試にあつては技術及び一般考試兩方面には日本に於ける高等文官試驗制度の如き行政機關より獨立した純然たる試驗委員會を任命すべきであると各方面より要望されてゐたが、政府も過去二回の考試の經驗に鑑み大體明年度の第三回考試よりは學術考試委員は大同學院、建國大學其の他專門學術家に依囑し實務に重點を置く人物考査にのみ限つて現行の如く高級官吏のみを之れに充てる方針の模樣で、これが實現の曉は人材登用の新しき制度が確立されるものとして期待されてゐる

高文合格者

千二百七十名決定

次代滿洲國を背負ふ少壯官吏の登龍門、七年度高文適格登格考試並に銓衡は去る二月中旬以來全滿から二千六百四十七名の應募者を集め嚴重な學術試驗を實施しこの第一關門をパスした千三百四十四名に對し更に四月上旬來總務廳で愼重な人物考査を行つたが卅日愈よ最後の審査により及第を決定、五月一日政府公報を以つて發表することになつた晴れの合格者は千二百七十六名で、その科目別は

行政官、千二百五十三名中四百七十名合格

技術官、四百卅五名中二百七十一名合格

司法官、七十七名全部合格

薦任官、（二號表）＝三百卅三名中三百廿八名合格

教官、二百七十名中百卅名合格

となり昨[illegible]略々同樣の合格率である

滿系の精進

重荷卸して前野處長談

次代滿洲國の人材を生み出す七年度高文適格登格考試並に銓衡の總元締としてこ三ヶ月程は寢食を忘れて頑張つた前野人事處長は發表を終へた午後四時すぎ重荷を下してホッとした面持ちで語る

今年は昨年に比して眞面目に勉强した者が多く、殊に滿系の精進ぶりには涙ぐましいものがあり、日語をよく勉强してゐたのには感心したよ、それに比べて日系の滿語はあまり感心できなかつた、合格率は例年と殆んど變りないと思ふ、司法官の全部合格は特殊な立場で且つ相當準備もしてゐるのだからあたりまへだ、薦任官の五名不合格は病缺のためで、その他行政率から云へば例年と變りはない、登格は昨年も自分でやつてみたが、今年はとてもよくなつてゐる人的資源不足の折柄千餘名も入つてくれゝば陣容も相當强化されて心强い限りだ

家賃引下げ

札蘭屯が皮切り

代用官舍二割引 四月より實施

札蘭屯の住宅難も相當深刻で住宅は鰻のぼり前年同期に較ればと約二倍の高値であるが中央の家賃引下げ方針に呼應し目下札蘭屯警察署で具體策を練つてゐるが引下げは代用官舍からと先づ四月から約二割方の引下げを一齊に施行したが、一般民間の家賃もこれに基づいて近く引下げが行はれる

相互の理解深む

會議了へ星野長官談

滿華經濟協議會終了後星野總務長官は會議の成果につき大のやうに語つた

從來北支當局は滿洲國とは離れて別個に諸問題を解決して行かうとする傾向があつたので今回も兩者間に相當意見の開きがあるかとも豫想してゐたが、内外情勢の推移による相互關聯性の增大と東亞新秩序建設の同一理想の下にあることとて兩者間に隔意なき意見の交換を行つた結果相互理解を深め完全なる意見の一致をみるに至り、和氣靄々裡に會議を終了し得たことは兩國の將來の發展にとつて實に慶賀すべきことである、今回の會議の成果に鑑み將來はしばしば同種の會議を開催して相互理解を深め以て兩者の經濟的關係を强化して行きたい、北支側で現在最も頭を惱ましてゐるのは聯銀券の價値を維持することと食糧其他の物資不足を如何に補ふかと言ふことである、これ等は滿洲より供給する物資、入滿苦力の送金等に關聯し兩國間の切實な問題であり又北支より滿洲に輸入する棉花、石炭等についてもなほ諒解を深める必要があつたのであるが今回の會議の結果双方間に充分の理解が成り立ち今後双方が最善を盡して援助し合ふやう根本的な諒解が成立した

多大の成果

滿華經濟會議終る

滿華經濟協議會第二日は卅日午前九時日滿軍人會館に開會、第一日同樣華北側渡邊調查官、竹内、湯川兩局長等各代表、滿洲國側星野總務長官以下關係官並に田中中銀總裁等各委員出席、前日午後に引續いて貿易金融交通通信、勞務並に物動の四分會に分ち協議懇談を進め滿華兩者間に完全な意見一致を見多大の成果を收めて正午終了した

關東神宮御上棟式

張總理參列

去る昭和十三年六月以來旅順大正公園に御造營中の官幣大社關東神宮は此の程竣功、來る四日上棟祭を施行することゝなつたので式典に參列慶祝のため張總理が松本、張の兩秘書官、中島囑託、永田屬官帶同三日午前九時卅分新京驛發はとで赴旅することゝなつた

國土防衛に完璧の陣

防空三規則制定

國家總力戰の重要部門である國民防空の强化徹底方策について政府はかねてから國際情勢の推移と對應してこれが具體策につき鋭意考究中であつたが、近時國家情勢の飛躍的進展と相俟つて國土防衛の强化がさらに一段と緊要化し國民防空の確立が痛切に要請されるに至つたので政府は國民防空の大本となるべき警報、通信、燈管の三防空規則を制定し、九日から開催される防空講習會に内示した上、十日頃國務院、治安部共同部令をもつて公布する事に決定し、目下法制處の審議を急ぎつつある、しかしてこの防空三規則はさきに公布された防衛法に基き制定されたもので、警報規則は從來各地毎に制定されてゐた警報傳達方法を全國一律に統一しもつて傳達の迅速をはかり、通信規則は有事の際に於ける通信機關の取扱を規定し燈火管制規則は燈管方法の統一をはかる等國民防空の細部に亘つて國民の遵守事項が明確にされてあり、これが公布によつて一層國民の防空觀念を昂揚すると共に統制ある國民防衛の强化徹底に邁進することになつたもので從來指導關係機關のみに設けられてゐた防空規則に愼重な再檢討を加へたものだけにこの三規則は國民防空の一大進展を約束し國土防衛の完璧が期待されてゐる

洞庭湖東岸猛攻

陸戰隊敵前上陸敢行

【洞庭湖○○艦上卅日發國通】湖畔の敵を睥睨しつゝ洞庭湖上に天長の佳節の夜を明した無敵海軍部隊は卅日午前を期しまたも洞庭湖東岸の敵爽角要地鹿角西南の堅壘に一齊攻擊の火蓋を切つた

旗艦○○を始め洞庭湖部隊は堂々の艦列を組んで午前九時半布陣を了し、午前十時さつと各艦の檣頭に掲げられた戰鬪旗が湖面に映じた瞬間、旗艦○○の砲口が火を吐いた續いて○○、○○艦上の砲列が寸秒も違はず一齊に唸り始めた、一彈、二彈と正確な命中彈が敵トーチカ陣地を片端から吹き飛ばす、敵の大型機銃彈が艦列の前面に飛沫を擧げる、砲隊は刻々湖畔の高地に殺到して行く、午前十時半○○艇○隻が陸戰隊の勇士を乘せて水雷の樣に波を切つて突入前面に敵の機銃彈が俄雨の樣に湖面をザアザアと間斷なくたゝきつける息詰る二分、三分、鹿角南方中州に「ああ」と喊聲が上る、彈丸のやうに陸戰隊の勇士が上陸したのだ、見る間に敵の假裝トーチカ陣地が占領されて行く、初夏の薫風に楊柳繁る洞庭湖に砲煙立ち罩め戰機今や酣である

敵五千を擊破

【澤州卅日發國通】高平西方廿キロ東庄根ならびに山神廟で山砲、迫擊砲を有する約五千の頑敵を擊破した西田、荒木の兩部隊は卅日午後一時に至り北方千二百五十メートルの高地に敵を追ひ詰め俊部隊と前後より挾擊、陸鷲の適確なる爆擊と相俟つて山中の敵は四分五裂大混亂に陷つてゐる

中央軍將兵

皇軍に投降

【澤州卅日發國通】蔣介石直屬中央軍の大尉が妻と部下十一名を引連れ廿九日午後二時澤州笠原部隊に歸順して來た、歸順兵は獨立第十一旅の副官 大尉 張志誠（三六）で妻張松友（二四）軍需中尉黃懷安（二六）以下兵卒と拳銃一、小銃彈一四二發を携帶歸順を願ひ出て來たものである

その動機は今次路安地區方面より進擊した部隊があまりに强く中央軍が慘めな敗北を喫し再び手向ふだけの氣力を失つたことゝ新中央政府が成立した今日はこれを絕對に支持すべきである事を悟つたので廿八日夜陰に乘じ澤州南方廿六キロ岐道嶺より同志と共に逃亡し來つたものである

小銃彈藥八十萬

＝蕪湖安慶南方戰の戰利＝

【青陽三十日發國通】二十二日を期して火蓋を切つた蕪湖安慶南方江南地區一帶に於ける作戰の戰果は三十日までに判明せるもののみでも左の如く輝かしきものがあつた

東部地區 遺棄死體一千六百、捕虜百四十一、機關銃十一、小銃百八十六、同彈藥三十五萬二千、迫擊砲八、同彈藥二千八百五十二、地雷七十四其の他武器、彈械類多數

西部地區 遺棄死體二千七百七、捕虜二百四十八

鹵獲品 重機四、輕機八十九、自動小銃十二、小銃百四十九、同彈藥四十五萬、迫擊砲二、同彈藥六百七十九、無線機二

尚陵陽鎭においては敵第十軍司令部の重要機密書類を入手した

新年度事業 基礎的打合

・廣・瀨・電・々・總・裁・東・上・

廣瀨滿洲電々總裁は三十日大連出帆の日滿連絡船らぷらた丸で約四十日の豫定で内地に向つたが要務につき語る

新年度事業計畫に伴ふ基礎的打合せを兼ね資材の數量に關し内地側と懇談更に起債準備も大體の打合せをして來たいと思ふ起債は七、八月頃約八百萬圓の豫定だがこれもまづ物と睨合せの上で細目の決定は後から人が行くことゝなり、大體の基礎的準備のみを終へて來る心算だ、物動計畫も五、六月頃資材の目鼻がつくのでそれまでは何とも言へない

東拓社債發行 三千萬圓決定

【東京發國通】當地におけるシ團十二行四信託代表者は三十日興銀に參集十五年度上半期事業資金の一部に充當するため近く第百五十九回東拓債三千萬圓を發行することに決定した、拂込は六月上旬、條件は前回同樣四分三厘パー、十二年度基準を踏襲する

松野鐵相來京

北支方面皇軍慰問の旅を續けてゐた松野鐵道大臣は、關東州方面の日程を終り一日午前八時列車で來京、直ちに新京各部隊傷兵慰問の上一泊、二日午後一時四十分發あじあで離京奉天に向ふ

・新・京・タ・イ・ル・商・ 結成打合せ會

新京特別市内のタイル並に附屬品商をもつて組織する新京タイル商組合結成打合會は三十日午後一時から商工公會々議室で開催、業者廿餘名出席の上タイル商品の配給圓滑を期し斯業の統制、共同福利增進を圖る

・下・村・政・務・處・長・

【門司發國通】要務と母堂病氣のため郷里福岡に歸省中の外務局哈爾濱駐在員で今回外務局政務處長に榮轉した下村信禎氏は三十日正午門司出帆の日滿連絡船鴨綠丸で夫人同伴歸任の途についた

・坪・上・滿・拓・總・裁・東・上・

坪上滿拓總裁は同社本年度社債發行一億二千萬圓に對する日本側シ團との打合せのため一日午後十時五分北鮮經由東上約一ヶ月滯京、五月下旬歸京の豫定

人事往來

▲國吉林一氏（小野田セメント專務取締役）三十日着京三國ホテル
▲岐部日吉氏（肥後木材常務取締役）同
▲友田松三郎氏（牡丹江省官吏）同
▲原田三雄氏（奉天理化學工業株式會社員）同
▲土居武直氏（同）同
▲大角實氏（奉天國際ゴム重役）同大都ホテル
▲內海早治氏（同）同
▲大沼洋一郎氏（錦州省官吏）同蓬萊ホテル
▲高野俊助氏（小野田セメント技師）同松屋ホテル

社説

萬花咲く五月に

天時違はず、春光日とともに濃くして五月を迎へる由來滿洲の春は五月のものである。日本ならばすでに初夏晩春の候なのだが、滿洲の春は五月に來る。この原野に萬花一時に咲いて生長伸展の相はゆたかに溢れわたる、頌すべき、心愉しますべき一年中の好季節である。

自然界が美しい粧ひをもつて飾られるこの月は、また人間社會に於いても生々伸展の建設を力強く押し進むべき時でなければならぬであらう。春日花開、それに醉ふべき時ではない。野に萌え出づる若草の如くに人間社會またこの時に自らを充實させ擴充進展せしめることを考へねばならぬであらう。まして今は前古未曾有の大事變遂行の途中に在る。戰ひに休日は無い。國民的な慶祝の記念すべきその日にさへ戰ひは進められてゐた。銃後をまもる國民の職任は愈よ重く、そこに些かの弛みもあつてはならぬのである。

思ふに、今日の政治はどうであらうか。職としてその任に在るもの、果して前線の將士が期待するやうなまた國民がこれに待望してゐるやうなそれだけの奮闘をやつてゐるであらうか。われらは斯うしたことをさへ問はねばならぬことを甚だ遺憾とする。それからまた經濟部門にだいて重要な位置に在る人々はどうであらうか、現在の段階が要請するだけのものを、彼等は果してよく實踐し得てゐるであらうか。今や日常の平和時代にゆるされた法則の適用はゆるされなくなつてゐる。經濟部門は國家機能を構成する重要な因素であり、現下の要請に應へて最も敏活に最も效率的に運營されなければならぬ、だがさうした事の意識すらが果してどれだけに徹底してゐるであらうか、思うて自戒省察せずには居れぬのである。なほ次に文化の部門について見よう。今日の文化人といふものが一體どれだけの事をしてゐるであらう科學の研究をやつてゐる者教育の任に當つてゐるもの文藝美術の分野に在るもの彼等が一體どれだけ現下時局の要求に答へてゐるであらうか。マルスの神荒れ廻るときと雖も、藝文の野がおろそかにされてはならぬ思想と探求がおろそかにされてはならぬ。だが眺めわたす人文風景は餘りにも貧しく枯れてゐるではないか。萬花ひらくといふこの時に、われらは人間生活の華々に思ひを致すことの肝要なことを力説したいと考へるのである。

日米國交調整へ 米大使の反省促す
有田外相積極的活動

【東京發國通】米國の對日動向は、最近英佛の接近傾向とは反對に依然たる東亞新秩序建設妨害の態度を示し兩國間の交渉また何等改善の氣配もみせてゐないが有田外相は去る二十六日米國大使館における晩餐會席上グルー大使と兩國々交調整に關し相當突込んだ意見を交換した模樣である、有田外相とグルー大使との今回の會見は有田外相就任直後の正式接見以來初めてのことゝて注目されてゐるが外相としては今後も機會ある每に意見を交換し米國側の反省を促す意向であり、今明日中に來朝する前米國國務次官補たるヒリッピン高等辨務官セイヤー氏着京のうへは更に同氏との間にも會談が行はれるものとみられてゐる

訪日武官團 旅大を見學

日本各地を見學旅行中であつた滿洲國武官團國軍中將烏爾金氏以下十五名は指導官小川泰三郎大佐に引率されて卅日入港の扶桑丸で門司から大連に歸着、大連に二泊市中、旅順戰跡を見學の上二日あじあで歸京する

日米關係是正
竹下海軍大將渡米

【東京發國通】全米V・F・W(對外戰爭出征軍人團)の本年度全米大會はこの夏八月廿六日より同卅日まで五日間ロスアンゼルスに全米代表數萬を集め盛大に擧行されることに決定着々準備を進めてゐるが、このほど同大會本部から竹下勇海軍大將宛に帝國の在鄕軍人會代表として出席方を切に慫慂する正式招待が到着した、V・F・Wからの招待は一九三五年ニューオルリアンス大會以來五年ぶりのことで、しかも聖戰遂行下の日本から竹下大將を招待するとの報は全米に異常な反響を呼び日米關係調整上多大の期待をかけてゐるが、同大將は近く關係當局と正式打合せのうへ陸海軍代表者五名內外の人選を行ひ同大會に出席して戰闘の體驗ある兩國の代表が大いに胸襟を開いて談じ合ふことゝなつた、右について竹下大將は語る

大會からの招待狀は最近太平洋を挾む兩國間にややもすれば幾多の誤解を招くやうなことの多いのを遺憾とするが、この機會に戰闘に體驗ある兩國鄕軍代表が胸襟を開くことは大いに兩國間の親善に資するところがあらうと言つたやうな意味の極めて鄭重なもので、私も是非出席して日本の立場を闡明したいと思つてゐる出來れば七月卅一日の新田丸で出發し全米各地の舊友と語つて來たいと思ふ

禁酒同盟會 全國大會 三日から開催

【東京發國通】日本禁酒同盟では全國三千七百餘の禁酒團體と百八十の禁酒村、工場、鑛山の代表者を集めて戰時禁酒職工をスローガンとして五月三日から三日間紀元二千六百年記念全國大會を開催するが第一日の三日は午後一時から神宮外苑日本青年館に開催、各大臣の祝辭について禁酒優良團體並に功勞者の表彰式があり、第二回は同青年館で青年禁酒法達成祈願運動についての協議會を開催するが、更に一方婦人と少年の禁酒達成を主眼として「母と次代の午後」を催し、引續き同夜は全國各地の鄕土演藝を參加者各自自慢の腕を紹介する大會第三日の五日は午後二時から日比谷公園で東京市精神總動員團體聯盟と共同主催の下に紀元二千六百年記念青少年禁酒禁煙遵奉大會を開催して勤勞青年、商店員、未成年職工を主賓に招き盛大なる野外大會を行ふ

市民の声 五十行以內 投稿歡迎

無職者は何處へ行く

▼これは新聞(二十六日附夕刊)に載つてゐたのによつての事であるが、十錢宿泊所からルンペンを追出すさうな、追ひ出されたルンペンは何處へ行くであらうか成程モヒ患族をシャットアウトして働ける勞働者だけにすれば宿泊所は秩序立つてさつぱりするだらう▼働く勞働者の家は無論必要だが、働けるものには何處にか宿があり得る、無辜のルンペン氏にはそれがない。ルンペンの過去の生活が惡かつたにせよ、今は働けぬ彼等だ▼每日二人くらゐ死ぬなら死ぬで簡單ながらも世話をしてやるのが、何處かの務めではなからうか、巢の無くなつたルンペン、自らアパートの廊下借用さては序のことに金品無斷借用といふことにもなることを促すやうなものだ▼兎角はけ口を作らずにノーとやつてしまふのが役所のやり方らしいが、斯るルンペンの閉め出しには先づずつと粗末な家でもよい其の寄せ場を作つて與へてからのこと(三角洲)

大御心に副ひ研究に献身努力
光榮の阿部良之助氏歸任

石炭液化へ 企業化

光榮の人、我國石炭液化研究の至寶滿鐵中央試驗所燃料課長阿部良之助氏は石炭液化十二年に亘る研究の成果を携へ去る四日から京都に開催された工學會に出席次いで東京帝大講堂に於て畏き邊りより今回特別敍勳の御沙汰を拜した「滿鐵石炭液化十二年の成果」と題する特別講演をなし、續いて航空本部燃料廠等に貴重な報告を終り三十日入港の扶桑丸で歸任した今回不肖圖らずも敍勳の御沙汰を拜し光榮これに過ぐるものはありません今後もこの仕事のために獻身大御心に副ひ奉るべく努力したいと謹んで語り更に

この仕事のために十二年間研究室に閉ぢこもつてゐましたが漸くお蔭で同事業も軌道に乘り學界に發表することが出來喜びに堪へません、滿鐵の液化事業は研究試驗から愈よ經濟化試驗を終つてこれから企業化試驗に着手するものですが兎に角そのものが出來たと云ふことは我が國策上貴重なものであると信じて疑ひません、これを企業化することはもとより遠き將來ではなく現に航空用ガソリンとして海軍では試驗中ですが本格的に企業化するためには一局部的な犧牲を拂つても將來の大きな目的のために愼重なる研究を進めねばならぬと思ひます

と語つた、なほ氏はさきに受賞した朝日文化賞副賞を以つて最初に滿鐵石炭液化事業に着目せる前滿鐵總裁松岡洋右氏に記念品を贈り松岡氏を感激させたが

東京では松岡さんを一番に訪問して喜びを共にしましたが、松岡さんはシャンパンを拔き眼に淚をためて喜んでくれました

と語つた

義勇奉公隊 國務院分隊 幹部打合會

義勇奉公隊國務院分隊では三十日午前十時から國務院講堂で本年度幹部打合會を開催、薄田總務廳次長、省地方處長等五十名出席し本年度運動方針、第一區隊訓練企畫、國務院防護計畫、國務院分會員一同に與へる訓示などにつき協議した

ハル長官最有力
ル大統領立候補斷念の場合 民主黨指名候補を受諾せん

【ワシントン二十九日發國通】今秋の大統領選擧においてルーズヴェルト大統領が第三期に立候補を斷念した場合は、民主黨の指名候補者につき種々臆測が行はれてゐるが、廿九日U・P記者がハル國務長官の某親友より得たる情報によればハル長官は民主黨の指名候補として最も可能性あり、ハル長官は自ら進んで立候補しないといふ建前をとつてゐるものゝ民主黨の指名を受ければ喜んでこれを受諾する意向であるといはれてゐる、一方消息通はルーズヴェルト大統領が出馬しない場合、ハル長官は民主黨指名候補の最も有力な候補で、ルーズヴェルト大統領がこれを是認しさへすればハル長官は民主黨各派の壓倒的支持を受けるであらうと觀測してゐる、なほハル長官が出馬する場合はファアレ郵政長官が副大統領候補指名を得るものと見られてゐる

獨機の空襲にポーランド高射砲隊は霰の如く集中 散亂する(ちく/\は高射砲の彈丸)

興安省官制改正
三十日公布五月一日實施

興安各省機構整備要綱に基き康德二年勅令第百十號を以て制定された興安各省官制は廢止され、他省同樣「省官制」を以て一樣に律せられることゝなつたこと並熱河省公署の煙政廳新設に伴ふ「省官制中改正の件」は四月二十二日の國務院會議の可決を經て廿六日の參議會議を通過、三十日公布五月一日から實施される

省官制中改正の件

一、第一條を左の通改正す

省官制中左の如く改む

第一條 省に通じて左の職員を置く

省長 十七人簡任(內五人を特任と爲すことを得)次長 十七人簡任、廳長 五十一人簡任又は薦任、參事官 二十九人薦任(內四人を簡任と爲すことを得)理事官 二百三十七人薦任、技正 四十六人薦任(內三人を簡任となすことを得)秘書官 十七人薦任、事務官 三百二十一人薦任、技佐 百七十三人薦任、視學官 二十九人薦任、屬官 千八百七十八人委任、警佐 委任、技士 七百三十五人委任 視學 十二人委任、警尉 委任、警尉補 委任、警長 委任、警士 委任、警正、警佐、警尉 警尉補、警長及警士の定員は別に之を定む

二、第十條第二項を左の如く改む

警務廳長は警察事務の執行に關し上司の命を承け省內の警察廳並に警務廳所屬の理事官以下の警察官吏を指揮監督す

三、第十一條第二項中「警務廳所屬の理事官は上司の命を承け事務の執行に關し部下の警正以下の警察官吏を指揮監督す」を、第[illegible]の次に「視學は上司の指揮を承け學事の視察其の他教育に關する事務に從事す」[illegible]を、第十項の次に「警尉補、警長及警士の職務に關する規定は治安部大臣之を定む」の一項を加へ第五項中「警務廳長の命を承け」を「部下の」に改む

四、第十二條第一項の次に左の一項を加ふ

國務總理大臣の指定する省には別に煙政廳を置くことを得

五、第十七條の次に左の二條を加ふ

第十七條の二 煙政廳は左の事項を管掌す

一、阿片癮及麻藥癮の豫防並に禁煙思想の普及に關する事項

二、阿片癮及麻藥癮者の管理、治療及輔導に關する事項

三、生阿片の生產及收納並に阿片煙膏及麻藥の賣下に關する事項

煙政廳を置かざる省に在りては前項に揭ぐる事項は民生廳に於て之を管掌す

第十七條ノ三 前六條の規定に依り難き特別の事由あるときは省長は國務總理大臣の認可を經て官房及各廳の管掌事項に付別段の定を爲すことを得

六、第二十條を削る

七、別表「省の名稱、區域及省公署位置表」奉天省區域欄中「雙山、遼源」を「雙遼」に改め龍江省區域欄中「泰康」を削り北安省欄の次に左の四欄を加ふ

興安東省 喜札嘎爾、布特哈、阿榮、莫力達瓦及巴彥各旗之區域(扎蘭屯)

興安南省 庫倫、科爾沁左翼前、科爾沁左翼後、科爾沁左翼中、科爾沁右翼前、科爾沁右翼中、科爾沁右翼後、扎賚特各旗及通遼縣之區域(王爺廟街)

興安西省 扎魯特、阿魯科爾沁、巴林左翼、巴林右翼、克什克騰、奈曼各旗及開魯林西各縣之區域(開魯)

興安北省 索倫、新巴爾虎左翼、新巴爾虎右翼、陳巴爾虎、額爾克納右翼、額爾克納左翼各旗並海拉爾市及滿洲里街之區域(海拉爾市)

附則 本令は康德七年五月一日より之を施行す、康德二年勅令第百十號興安各省官制は之を廢止す

首都警察廳官制改正
機革に伴ふ陣容

警務機構の全面的擴大強化に伴ふ(一)首都警察廳(二)警察廳(三)海上警察隊(四)中央警察學校(五)地方警察學校各官制中改正に關する件および(六)諸官制中警正警佐及警尉の定員に關する件並に(七)地方官署臨時警察職員設置制等警務關係に關する七案件は廿二日の國務院會議の可決を經三十日參議府會議を通過三十日公布、五月一日より實施されることとなつた

首都警察廳官制中改正の件

首都警察廳官制中左の通改正す

一 第三條を左の如く改む

第三條 首都警察廳に左の職員を置く

警察總監 一人 簡任、警察副總監 一人 簡任、理事官 五人 薦任、技正 二人 薦任、警正 薦任、技佐 三人 委任、警佐 委任、技士 二十人 委任、警尉 委任、警尉補 委任、警長 委任、警士 委任

警正、警佐、警尉、警尉補、警長及警士の定員は別に之を定む

二 第十二條中第一項を「理事官は上司の命を承け事務を掌り警察事務の執行に關し部下の警正以下の警察官吏を指揮監督す」に改め第七項の次に「警尉補、警長及警士の職務に關する規定は治安部大臣之を定む」の一項を加ふ

三 第二十五條を削る

附則 本令は康德七年五月一日より之を施行す

警察廳官制中改正の件

一 第三條を左の如く改む

第三條 警察廳に通じて左の職員を置く

廳長 十八人 薦任(內二人を簡任と爲すことを得)副廳長 二十四人 薦任、警正 薦任、技佐 四人 薦任、警佐 委任

技士 百二人 委任、警尉 委任、警尉補 委任、警長 委任、警士 委任

前項に揭ぐる廳長、副廳長、技佐及技士の各警察廳の定員は國務總理大臣の認可を經て治安部大臣之を定む

警正、警佐、警尉、警尉補、警長及警士の定員は別に之を定む

二 第九條第七項の次に「警尉補、警長及警士の職務に關する規定は治安部大臣之を定む」の一項を加ふ

三 第十五條を削る

附則 本令は康德七年五月一日より之を施行す

齊々哈爾の 聯合分會大會

齊々哈爾鄕軍では卅日忠靈塔前廣場において鄕軍聯合分會大會を擧行した

國務院各部 官制中改正

經濟警察の新設並に警務外事通信機構擴充に伴ふ「國務院各部官制中治安部の職員の增員」に關する件は廿二日の國務院會議の可決を經て廿六日參議府會議を通過、三十日公布され即日施行された

國務院各部官制改正の件

國務院各部官制第十二條中「參事官、三人、薦任」を「參事官、六人、簡任又は薦任(但し簡任は三人を超ゆることを得ず)」に「事務官、四十八人、薦任」を「事務官、四十九人、薦任」に「技佐、二人、薦任」を「技佐、四人、薦任」に「屬官、二百五十八人、委任」を「屬官、二百八十八人、委任」に「技士、二十三人、委任」を「技士、三十人、委任」に改正す

附則 本令は公布の日より之を施行す

商況 三十日後場

各地株式市況

●大連株式(短期)

	寄付	大引
五品	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]
新東	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
滿紡	[illegible]	[illegible]
鈴新	[illegible]	[illegible]
同鐵	[illegible]	[illegible]
豆新	[illegible]	[illegible]
上木	[illegible]	[illegible]

●奉天株式(短期)

	寄付	大引
新東	[illegible]	[illegible]
滿業	[illegible]	[illegible]
大紡	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]
同鐵	[illegible]	[illegible]

手形交換高(三十日)

[illegible]

唐辛子が衣服の防虫

冬の洋服や衣類をしまふ時など樟腦の代りに唐辛子を入れると虫がつかず、費用も安上りです

ぶのならば厚手のものがよいと思ひます。裝飾もゴテゴテ趣味はいけません、ほんの一寸とした色や糸のあしらいに氣のきいたものがあれば十分。洋服と和服との場合を分けてみれば、洋裝は半袖になつて行く時季なので、なるべくなら深いもの（袖口へ深くかぶさる）がよいのですが、淺いものでも袖口のところで開き氣味の張りのある感じが調和します。

色は前記の以外に、服に合せて薄いブルーやピンクと縫つたあしらいも差支へありません。和服の場合は縫ひ方も内縫で袖口に淺いものがよく、色は肌色、白、クリーム程度が賢明でせう。

春いよく酣

國都五月の行事

滿洲の春は遲い、内地の花信しきりに訪れるころ、滿洲の空はまだ冷い空氣を含んで、柳の芽も出しかけては頭を引込めてゐたが、今日このごろの暖さはいつの間にか春たけなはの感深く、國都の公園をはじめ街路の楊柳は濃綠の葉を漸く暖氣を含んだ風になびかせ、街行く人々の足もとで芝生は綠濃い色を見せる、いよいよ五月ともなれば春は急ピッチで訪れ、郊外のハイキングコースは行樂の男女で賑ひ散策の人々は街にあふれて夜まで續く、國都の春五月の行事を調べてみよう

△一日　興亞奉公日
△二日　皇帝陛下訪日宣詔記念日、春の大掃除開始（八日まで）
△三日　宮廷府御造營勤勞奉仕開始式（午前十時）
△五日　端午節句
△六日　立夏
△八日　鐵道謙德週間開始（十四日まで）
△十日　第六回有獎滿洲儲蓄債券賣出し
△十二日　護國般若寺浴佛節會開く（十六日まで）
△廿一日　大屯娘々廟會開く（廿六日まで）
△廿五日　聖戰美術展開く（廿九日まで）
△廿七日　海軍記念日
△三十日　新京忠靈塔春期恒例大祭
△卅一日　護國般若寺大法會（六月一日まで）

水と曹達　お洗濯の心得

▼……水と石鹸のきゝめとは非常に密接な關係がありますから、水の良否を知つてお洗濯にかゝることが大切です、どんな水がよいかと云ひますと、水道の日向水雨水などは結構です

▼……井戸の水を使ふ時は一度煮沸するか、洗濯曹達をまぜてつかふ方がよろしい、然し洗濯曹達を入れ過ぎても、却て石鹸の効力を妨げるものです、洗濯曹達は水五升に對して茶匙四杯程度が最大限度ですからそれ以上は入れる必要はありません

働く婦人の春手袋
凝つた飾りは嫌味

（春）から夏への手袋は贅澤品でなく外に出る職業婦人には却つて必要なものではないでせうか、通勤の電車の吊革で媒介する黴菌を防ぐにも、荒れた働き疲れの浮んでゐる手と、お化粧されたお顏のバランスをとるためにも―。

それに手袋は飾品の中で一番動的な美しさを表現するものですから、若すい人は小さつりした愛らしいものをはめて活動的な美しさを發揮しませう

さて、どんなのを選んだらよいか。色からいへば近頃は黒とか紺が品がよいやうに考へられる傾向がありますが、これは手袋とすれば却つて下品ないやな趣味です。どうしても肌に近い色が一番理想的ですし、クリーム、白それに準じます

（生）地は衛生的觀念からいへば、薄い網でなくスムース（メリヤス織）などがよいと思ひますが、網を選

〝歯痛〟〝風邪引き〟
ヴイタミン缺乏した場合

ヴイタミンの缺乏はいろいろな障害を起しますが、その初期の症狀は次の通りです、これによつて不足してゐる事を早く處置することです

（一）食慾減退、胃腸障害　ABC缺乏の場合は何れも食慾不振に陷るB缺乏の場合最も烈しい、B不足の場合は便秘とか下痢が交代に起る、C不足の時は腸が虚弱となる

（二）倦怠感、ABC何れも不足すれば疲れ易くなる、殊にBは缺乏すると倦怠感が激しい

（三）感冒、風邪を引き易い人はABに缺乏してゐる

（四）齲齒、CかDが缺乏してゐることを示し齒齦炎、口内炎、齒槽膿漏はヴイタミンを多量に補給することによつて快愈する

（五）皮膚の色澤、皮膚がガサガサとなつて脂氣のなくなるのはAの缺乏、C缺乏は色艶がなくなりBに缺乏すれば皮膚病に罹り易くなる

右の樣な徵候が見えたならば、先づヴイタミンの缺乏ではないかとその方の補給をやつて見ることです

病氣も缺乏症の本物となれば、効果的な藥劑によつて本式に治療しなければいけないのですが、始め徵候の現れはじめた時一寸食餌上の注意をすれば直きに癒るものです

家庭メモ　ガラス壜の共栓を抜く法

ガラス壜の共栓はきつく締めるとぬけなくなりますが若しお湯の中につけてよいものならば口を熱い湯につけますと外側が膨脹してラクにぬけます、もしお湯に入れて工合の悪いものは外側をきつく擦つて熱をおこしても効果がありませう。これと同じ理由でコップを二つ重ねてぬけないものは中側のコップに水を入れ、外側のコップと共にお湯につけますとかるく抜けます。

サッパリした支那料理　料理の献立

そろそろサッパリした御料理が欲しくなりました、誰にもよろこばれる支那料理の酢のもの拌三鮮（パンサンシエン）の拵へ方を御紹介しませう

材料は車蝦二三尾、鶏肉五十匁、海參一、白菜、ほうれん草、芥子、醬油、酢、胡麻油少々を用意します、蝦はゆでて皮を去り薄切りにし、鶏肉も大片のまゝ茹でゝ手頃に切つて置きます

海參は乾海參を五六日水に浸し二時間ばかり煮てそのまゝ湯の中で冷ましてもどしたものですが、これも同樣に頃合に切ります、白菜は生のまゝ纖に切りほうれん草はサッと茹でて一寸位に切ります、以上の材料を恰好よく大皿に盛合せます

別の丼に芥子小匙一杯を濃く水溶きし、醬油と酢を加へて味をとゝのへ、更に胡麻油小匙一杯を加へてかき混ぜ前に盛合せたものゝ上から掛けて供します、この掛け醬油の中に海老や鶏肉の茹で汁を少し混ぜても結構です

戰ふ獨逸の女性

【ベルリン發】ベルリン航空機製作工場に於て獨逸空軍の誇るメッサーシュミット爆擊機の發動機檢査に雄々しく働く若き獨逸婦人

時事解説　對獨封鎖效果あがらず

▼……歐戰勃發以來半年、英佛ブロックの戰略は成功したとは言へないやうであります。聯合國軍は獨逸のジーグフリード線に對してこれといふ攻擊的行動を取り得ないでゐます。英佛空軍は獨逸空軍よりも性能が優越してゐると誇りながら、獨逸軍及び後方に對してこれといふ作戰も取り得ずにゐます。海上でも聯合國側は獨逸に對し斷然優越を誇つてゐるのですが、今次のノルウエー進出等を見ればそこには無能振りが暴露されたと言ふべきでせう。

▼……英國のチャーチル海相はこの一月頃「我々は獨逸を封鎖した、これで勝利は確實となつた、我々は一九一四―一八年當時と同樣に獨逸が封鎖で干乾しになるのを靜かに待てばよいのだ」と言つてゐましたが、これは一寸無理なやうです。それは獨逸は曾つてと違つた環境下に戰つてゐるのです、英佛は獨逸をソ聯から、スカンヂナヴイヤ諸國から、又バルカンから遮斷し得ないでゐます。

獨逸が事實上封鎖されてゐる海上貿易は現在のところ獨逸の外國貿易の約三分の一程度に相當するものと計算されてゐるのです。これではチャーチル海相のやうに樂觀することは出來ますまい。ノルウエー戰爭のその後も英國にとつてはかばかしくないやうです。ここにも英國の實力如何がやがて示されることでありませう。

今年の冬と石炭を語る（二）

▼掘・甚だ不得手でありますが御指名によりまして進行係をつとめさせて戴きます

今夜の座談會が「此の冬と石炭を語る」となつて居りますから此の冬とは漸く過ぎました今年の冬と石炭に付いての意味にもとれますし又更や角言つて居りますうち中に直ぐ又參ります來るべき此の冬と石炭に付て語る意味にも取れると思ひますですから兩方に付て伺ひ度いと存じます

先程協和會の小黑さんが今年の石炭節約運動は非常な成功だつたと仰言つてゐましたがそれでは數字的にどれ程新京では節約になつたか、四十萬市民の冬の臺所を預つて居られる日滿商事の磯野さん、全般的の御話をどうぞ……

▼磯野・新京四十萬市民の御臺所を預つてゐる立場にあるものですが、今年の冬は何かと皆樣に御迷惑を御掛けした事が少くなつた事に對しましては寔に恐縮に存じて居ります。實際昨年冬の入りがけには需給の數字を睨み合はせて「例の箱根八里は馬でも越すが…」の唄の文句ではありませんがこの冬の關所が果して上手く越せるだらうかどうか甚だ心許なかつたのでありますが、幸に本年の冬は比較的暖かつた爲と同時に亦皆樣方の深い御理解と御協力に依りましてどうにかうにか過ぎて來ました事を幾重にも御禮申上げます

それでは此の冬は一體どれ位の石炭が節約になつたらうかと申しますと中々明瞭した數字は申上げ難いのですが、大體採煖用炭に付て見ますと、一昨年即ち昭和十三年には新京區に於きまして約四十四萬トン位でありましたが本年即ち昭和十四年度には約四十九萬トン、即ち約一割强の五萬トンといふ全體的では增加になつてゐます

是は當然な事でありまして人口や建物が增えてゐますから石炭もそれに伴つて增加してゐるのであります、それでは節約にならなかつたかと申しますと事實は非常に節約になつてゐるのであります

即ち種々の方面から觀察致しまして、若し皆さんが節約をされずにふんだんに石炭をお焚きになり我々も御便ひになるだけ差上げたと假定致しますと少くとも昨年度の三割强以上即ち六十萬トン近くの石炭は採煖用として無くなつてゐたであらうと想像せられます

從つて少くとも其差一割乃至二割即ち約五六萬トン金額にして七八十萬圓、又是れだけの石炭を掘るには略同額の金がかゝりますから合せて百五六十萬圓節約になつてゐたらうと思はれます

〝色の變つた〟〝ラック〟

濕氣や熱によつてテーブル食卓などのラックが變色したものを簡單になほすのには、鐵板のやうな上へ火を乘せ、鐵板の熱したのを利用して、なるべく遠くからサッとあぶる樣にしますとラックが熔解してまた元の通りになります、その場合、近づけすぎると却つて變色をはげしくしますから注意が肝要です

身の上相談

解答　大川浩

少年春の目醒め　―十六歳でもう色事―

【問】今年十六になる男子ですが、家は父が早く世を去り母一人が人樣の仕立物をしながら私を育ててくれたのですが、多勢の弟子入して來る若い娘さん達の間でお針の師匠の息子として大事に育つてゐるせいか小學校在學中から色氣づき非常な早熟だと云はれて居ります

二年程前から家へ通ひで弟子入した私より一つ年上の女性があります、この人は陽氣な女性で私とは全く反對な性質なのですが、どうしてか私の頭をはなれず、寢てもさめても忘れられません、母親に相談することも出來ずに一人悶々の日を送つて居ります、地味な母親は、たとひ相談しても許してくれないと思ふと一層遠くへ行つてしまはうかとさへ考へるのですが一人の母親に心配かけるのも氣の毒ではあり、身近に相談する人のないのがうらめしくてなりません、せめて姉さんでもあつたらと思ひあまつて御相談をいたします（惱める男）

結婚未だ早いですね　先づ母親に安心させるが肝要

【答】父親を早く失つた家庭と云ふものは對外的交渉問題が起きたとき非常に無理が起き勝ちです其の都度母親たる人がどんなに辛い思をして男が當る可き仕事に當つてる事やら、女性は弱くとも母性は强いものです、貴方一人の立派な成長を樂しみに敢然と浮世の荒浪に當つて來たことでせう、貴方の母親は此の點から考へますと眞に尊敬すべき母性です

家庭生活をして行く時本來ならば經濟的に從たるべき母親が主となつて生活設計して行きますときに其の方法手段は或る程度まで自由であらねばならぬし又許されて可なるものと思ふ、貴方の母親の場合に其の職業が貴方の母親の最も適當なる生き方、裁縫の教授が社會的に認められて世人も其の存在を要求してる時教育の指導者として尊敬されますね

結果論になりますが其の職業の關係から若き女性が多勢來て研究されるでせう、何れも結婚前の方々と思ひますが、此の樣な女性が澤山來る事は結局性に目覺めかけた貴方に對しても當然强い刺戟になるだらう事も又考へられます

然し如何に自然現象とは申せその現象は動物的、原始的現象でしかありません、人間的に考へます時、自己の境遇、自己の立場或は又自己の父無き後の重大なる責務を考へます時、老い行く母親の事を考へます時、自己一人の甘い感情などに溺れてる時ではありません

殊に日本の民法は男は滿十七歳でなければ結婚を許されて居らぬし、何れの角度から考へても時期尚早也の感が强いのです、貴方の第一義的行爲は經濟的に獨立して母親を安心させる事のみです

渡滿 劇團…樂壇 五月の陣

愈よ五月ともなれば大陸の新緑を慕つて海の彼方日本より渡洋してくる藝人、藝術家連の數はぐつと增えて來る、概して低調だつた演藝陣もこの月に入るや愈よ本格的なものとなつて來た、今月のスケヂユールはまだ本極りしてはゐないが目下決定したものは次の如きものがある【カットは轟夕起子】

花嫁姿目のあたり

轟夕起子さん國都挨拶

【先】づ映畫ファンに取つて何よりの贈物は日活が誇るピカ一轟夕起子の來京であらう彼女の來京は昨年夏頃皇軍將士慰問鮮滿御挨拶旅行が傳へられファン待望のものであつたが、遂に朝鮮までに止つて滿洲のファンはまちぼけを食つてしまつたのであつたが遂に此の度千載一遇のチャンスを迎へるに至つたもので彼女は近く相思のマキノ正博監督との結婚を目前に控へてはりきりの豫であらうからファンの期待する處や切である

彼女は今度「歴史」の出演を終り休暇を得たので五月十日神戸出帆の吉林丸で渡滿、旅順、大連、鞍山、奉天、新京、ハルビン、北京等を巡演、御挨拶並に現地將兵慰問を行ひ六月五日歸京の筈、なほ寶塚出身の園部道子（舊名豐臣秀子）とバンドマン六名によつて組織されたトドロキバンドも同行する、ファンにして見れば惜しや散らんとする彼女の處女美を寸前に於てキャッチ出來ようと云ふもの、日取りは二十五日より三日間新京キネマの舞臺

吉本から二組

谷口又士の輕音樂や櫻井潔のタンゴバンド

【輕】音樂には二日からの吉本スイングショウ一行が新キネにかかる、之は東寶映畫の音樂を擔當してゐる谷口又士が率ゐるもので總勢十三名の豪華版、谷口又士の名前が著名だけに聞きものたるを失はないであらう、此の他に二十日頃には東寶映畫「君を呼ぶ歌」に出演してゐた當時タンゴバンド人氣隨一の吉本興行櫻井潔がサクライ・イス・オルケスタを率ゐての來演あり當時人氣の輕音樂界は中々華やかである

張切る淡谷のり子

【流】行歌界では十四、十五、十六と長春座出演の淡谷のり子が大きく目立つ、淡谷のり子の人氣たるや既に何度目かの來演であり人氣の凄まじさは想像外である、霧風と共に淡谷姐御颯爽の出陣は流行歌ファンの大きな魅力であらう

長春座には四日から一週間リラ濱田、ニナ濱田が可憐なタップで登場する

テナー藤原義江 由利あけみ 仲良く來演 得意のオペラを歌ふ

【樂】壇へのこの月の贈物には月末二十五日の社員俱樂部に於ける藤原義江由利あけみの公演がある、之は在滿皇軍慰問をかねて來るもので十八日大連着全滿主要都市で得意の聲で銃後の士氣を鼓舞する事になつてゐる、藤原義江と滿洲とは一世を風靡した『討匪行』以來因緣淺からぬものがありファンの期待も絶大である

美貌歌手由利あけみはビクターの專屬『忘れられぬ眸』『涙のブルース』等でお馴染、又屢ば藤原のオペラの相手をしてゐる

興亞奉公日

【朝】

六、〇〇（新京）朝禮の時間（一）アナウンス（二）國歌君ヶ代（三）宮城遙拜
（新京）建國體操
六、一八（大連）入港船のお知らせ
六、二〇（東京）ニュース
六、三〇（大連）初等滿洲語講座 秩父固太郎
六、五九（東京）時報
七、〇一（新京）朝の修養 回鑾訓民詔書に付て（一）長尾吉五郎
七、二〇（新京）管絃樂（レコード）舞踊組曲「鋼鐵の歩み」（プロコフィエフ作曲）ロンドン交響管絃樂團（指揮）コーツ
八、〇〇（新京）建國體操
八、二〇（新京）氣象通報
九、〇五（東京）經濟市況
九、三〇（東・奉）經濟市況
九、五〇（新京）幼兒の時間「音のなぞ〳〵」ドレミファサークル
一〇、〇五（新京）家庭メモ
一〇、一〇（新京）料理獻立
一〇、二〇（新京）家庭の時間「興亞奉公日の家庭生活」池上林造
一〇、四〇（新京）食料品値段
一一、三五（奉天）經濟市況
一一、四〇（東京）經濟市況
一一、五九（東京）時報

【晝】

正午（新京）默禱 引續き（奉天）經濟市況
〇、〇六（廣島）俚謠（鹿兒島）舟唄「馬子唄」他四曲 鹿兒島縣賀茂郡下黑瀨村川西德太郎他 鹿兒島縣串木町有志
〇、三〇（東・新）ニュース
一、〇五（東京）經濟市況
一、五〇（奉天）經濟市況
二、五五（新京）氣象通報
三、〇〇（金松）婦人の時間「興亞奉公日體驗談」米山久子、石倉とみ
三、二〇（東京）經濟市況
三、三〇（東京）教師の時間「東亞新秩序の建設に於ける教育問題」東京文理科大學教授 倉崎淺太郎
四、〇〇（東・新）ニュース
四、三〇（奉天）經濟市況

【夜】

六、〇〇（東京）子供の時間 童話劇「興亞少年奉公隊」（高橋亮作）新童話劇場
六、二〇（新京）コドモの新聞
六、二五（奉天）講演「奉天工業界の現狀」加藤治雄
六、五〇（新京）國民メモ
六、五五（新京）カレントトピックス
七、〇〇（東・新）ニュース（新京）告知事項、今晩の番組
七、三〇（新京）齊唱 …青年の夕… （一）青年學校の歌（二）若人（三）青年學校行進曲 新京放送合唱團男聲部（ピアノ伴奏）石川和子（指揮）東山榮一
七、四〇（新京）講演「青年學校制度創設五周年を迎へて」關東局總長 大津敏男
…體驗發表…
七、五〇（大連）「信念に生きよ」大連松林青年學校 藤井一男
七、五五（奉天）「自己の體驗を語る」鐵西青年學校 海老澤弘
八、〇〇（齊々哈爾）「深夜の鐵路」齊々哈爾滿鐵青年學校研究科二年 宍戸福督
八、〇五（牡丹江）「訓練所農業に對する體驗を語る」寧安訓練所 稻葉春好
八、一〇（大連）吹奏樂（一）行進曲「ツベアミント」（二）接續曲「勇取なる日本兵」（三）行進曲「威風堂々」（四）行進曲「紀元二千六百年」天地同流
八、三〇（新京）詩吟物語 吟詠 苅部吟嶺
八、五〇（東京）ラヂオドラマ「角倉了以」（大林清作）薄田研二、他（伴奏）東京放送管絃樂團（演出）青山杉作
九、三九（東京）時報、ニュース、ニュース解説（新京）ニュース、氣象通報、告知事項、明日の番組
一〇、三〇（新京）今日のニュース
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間（露語）

劃期的な劇壇 大陸進出

新築地劇團 眞山物の「阪本龍馬」が觀物

【演】劇ファンに取つて期待の焦點となつてゐるのは本紙によつて既に何度か紹介された新築地の來演がある、一行の來滿メムバーや演し物は既に何度か傳へられてゐるから省くとして日本の新劇團の來滿は初めてであるから幼稚な滿洲に於ける新劇運動促進の機を作るものとして期待されるのは言へぬまでも當分日本新劇團の來滿は此の後求められぬであらうと言ひ切るにはレパートリーの選定から斷案しても非常な危險性が伴ふが新劇的な演技に實際的に接し得られると言ふだけでも先づ滿足せずばなるまい、新劇的な舞臺の空氣にひたり得ることさへ滿洲の演劇ファンは惠まれてゐないからである、

一行の演し物眞山青果の坂本龍馬は昭和九、十年頃の古い新築地のレパートリーに入つてゐるものであるが當時日本の新劇界で新築地の進む方向の無統一さについて云々されたことを明記しよう

【但】し一般の演劇ファンに取つては本質的なものの方向は兎に角として古くからネーム・ヴァリューの賣れてゐる此の劇團の來演は充分魅力あるものとならうし實際見せて呉れる芝居の本質的なものの批判よりも新劇團の來滿と言ふことに劃期的意義を認めよう『彥六大いに笑ふ』にしても新劇と言ふには餘りに通俗的な作品であらう

歌舞伎・女劍戟

高協劇團、バレー東勇作も登場

この他社員俱樂部には一日二日歌舞伎、澤村源之丞一座、八、九兩日女劍戟十六十七、十八朝鮮劇團藝苑座の公演があり

この他傳へられる大物には二日より五日までのキングレコード專屬ショウ樋口靜雄、靜田錦波一行の唄と踊り映畫説明と漫談なども見のがせない

洸影、金蓮實の高協劇團、バレーの東勇作、浪曲では吉田奈良丸、東山小圓孃等があり、多彩なスケヂユールを繰り展げてゐる

京樂 哈響 記念演奏を聽きて

椿 正彦

▼…紀元二千六百年、天長の佳節を祝して、わが滿洲國の有する二つの交響樂團哈爾濱、新京兩樂團の合同演奏會は滿洲文化史の一頁を飾るものとして、躍進國家の面目を如實に現はした滿洲國は文化の面に於ても偉大な躍進を成しつゝあるのである

▼…日滿兩國歌を始めとし「序曲エグモント」「ドウオルザークの第五」「ビゼーの組曲」第一「アルルの女」「チャイコフスキーのスラブマーチ」と七十人餘の完全なるメンバーを得た此の演奏は完膚なき迄に聽集を魅了し去つたのである

▼…吾々が今日此の國都に於て此の樣な演奏會を現實に、眼で見、耳に聽き得るとは誰れしも豫想し得なかつた事であらう、定刻前に滿場聽集に埋められた國都唯一のホール、協和會館は當夜の盛況を見るにつけても既に狹い、然も此の會場は音樂會用として出來てゐない、吾々は眞の演奏を爲し得る音樂會用のホールを國家の面目にかけても有し、今回の如き立派な演奏を一日も早く聽き得る事を希望してやまぬものである

▼…今日此の機會を且つ成功せしめ得た因をなす關屋副市長を始め其の影に盡力された方々の勞苦と成功に心より感謝し併せて兩樂團の發展を祈る（一九四〇・四・二九）

【寫眞は兩指揮者の握手、大塚淳氏（右）とシュファイコフスキー氏】

日活の廿作 呼び物決る

期待されるは多摩川の"歴史"

日活の五月以降八月迄の主なる現、時代劇各十本が左の如く決定した

▲現代劇 榊山潤原作、内田吐夢監督「歴史」伊賀山正德監督「雲月の母」石川達三原作、島耕二監督「轉落の詩集」山本弘之監督「都會の新裝」（以上製作中）高見順原作「寒歌秘話」林房雄原作「海よ春風」榊山潤原作「生産地帶」深田久彌原作「この女に罪ありや」萩原四郎構成「米若の妻」玉川映二脚本「野いばら」

▲時代劇 池田富保監督「大楠公」（撮影中）吉川英治原作「柳生月影抄」大佛次郎原作「鞍馬天狗捕はる」角田喜久雄原作荒井良平監督「風雲將棋谷」菅沼完二監督「大江戸百鬼」國木田三郎監督「若樣評判記」野村胡堂原作「折鶴秘帖」高垣眸原作「まぼろし城」原健作主演「血煙神田祭」マキノ正博監督、片岡千惠藏主演「續清水港」この中「續清水港」は早くも七月のお盆封切を豫定されてゐる

▼…扇芳會館にゐた花田百合子が漸く國都にお馴染みになつた頃にすつと姿を消してしまつたと思つたら、數日前から新京會館へ現はれた、生憎こゝには花田の姓の子が前からゐるので改め夏山百合子となつてゐる、扇芳を止めたい時にはよい話で止めた筈だが舞戻つて來た所をみると何か複雜な事情があるらしい、何にしろ若く無邪氣な惡くない子だからそのカムバックを祝福しておかう

▼…この所新京會館は扇芳系とキャピタル系が續々入つてくる、モンテにゐたといふ子は一寸來ないが、考へてみるとをかしなもので扇芳にも新京會館に昔居たといふ子は相當居るが、モンテ系は餘り居ない、モンテだけすこしかけはなれた存在である、ダンサーばかりでなく何となく空氣までがそんな感じがする

初舞臺

及川道子の妹「婦系圖」へ

かつて純情スターとして人氣のあつた故及川道子の妹雪子（一七）は、姉の遺志を繼ぎ、今春在原高女を卒業したのを機に、舞臺女優として立つことゝなり、姉道子の在世當時から緣故の深かつた喜多村綠郎の許に預けられ、五月の明治座通し狂言「婦系圖」に初舞臺を踏む

スタヂオだより

▲「明けゆく新支那」改題 國光映畫提供牛原虚彥監督三木滋人撮影の現地記錄映畫「新支那を行く」は「明け行く新支那」と改題近く封切する

▼最近の非一般用映畫 最近の非一般用に決定した映畫は左の通り
日活「唄ふ岩見重太郎」「丹下左膳日光の卷」全勝「再現蝙蝠魔」後篇 新興「花嫁勢ぞろひ」三映社「美しき爭ひ」東和商事「忘却の沙漠へ」學術映畫八本略

▼東寶、石田監督の新作 東寶、石田民三監督の「化粧雪」に次ぐ作品は自身原作脚色の「春のゆくへ」と決定、近日着手する

▼小崎政房南旺作品執筆 小崎政房は南旺の第六回作品を擔當することに決定、自作の喜劇脚本執筆に着手した

▼釜足が鷄太 サトウハチロウ氏の命名で生れた藤原釜足は、同氏の工夫で鷄太と改名

学芸

豫算案 (二)

河 利致

私は碁を教へてくれるといふ仲間のとこに出掛けてゆけるやうになつた、私は春雨にぬれながら生長する若竹のやうにすくすく健康を伸ばした。私は、當分保養するんだといつて碁盤を借りて家に戻つてきた。子供は「トウチヤン!」と聲を張りあげると、お馬になつてくれ!と私にせがむ。私はお馬になつて部屋のなかをぐる/\廻つた。いささか疲れはしたけれど、身體の調子はよかつた。子供が私の健康をテストしたのか、私が子供の發育振りをテストしたのかどつちかである。が、どのみち私達はお互ひに建設的な狀態に置かなければならぬものであつた。お馬の稽古が濟むときまつて私は一人碁をばちばちうつた。なかなかの熟達ぶりを示してゐる。私は嬉しくなつて思はず聲を出して笑つた。

「いい加減にしてください よ!」

その日もばちばち音をさせてゐると、突然妻は聲を嚙くのであつた。

「どうしたのかい!」

私はたまげた。しかし續けてばち/\白と黑とを交互に鳴らした。

「あんたなんか死んで仕舞つた方がいいわよ」

妻の聲はじつと調子の下つたものであつた。先刻のに較べてみたら豆腐と鐵の差ほどもある。私はいぶかしげに妻の眼をのぞいた。妻の眼玉には艶が流れてゐる。どんよりとした光りが出たり引つ込んだりしてゐる。私には事の次第がさつぱり解らなかつた。

「お金の都合をつけて上げることもいいけど、そんなことは決してあんたの仕事ぢやなくつてよ。……やれ/\と思つてゐると、又お金のことで外にでて行くし、さうかと思ふと今度は碁盤を持ち込んできて、朝からばちばちさせてゐるし……こんなことなら病氣してねた時の方がどれほど氣樂か知れないわ」

妻はそのあとの言葉をふるはせてしまつた。

「何をしてゐようと、達者でなくちや駄目だよ。お金の融通がつけられぬやうな身體ぢや、とても子供を大きくさせることはできやしないよ。碁にしてみたつてさうだ。碁石の持てぬやうな粗末な健康ぢや、明日のことが氣がかりで仕様がねえ」

私は健康論證法を説いた。妻は默つてきいてゐたが、ゐたたまらないと見え子供をかかへて部屋から出て行つた。私は今日ほど氣分のすぐれてゐる日はなかつたのに、妻は正にその反對であつた。妻は私に病人になつて仕舞へ!と言はんばかりの眼つきをしてみせる。死んで仕舞つた方が得策であるといふ態度を示すのである。私はつづけざまに二本の煙草を吸つた。

私は旅に出立した。この旅は融通してやつたお金を貰ひに行くためのものであつた。

朝九時に乘つた汽車は、その日の六時にならなければ着かない。融通先はチチハルからはるか隔たつたNといふ縣城、しかもチチハルに較べて十五六度氣溫の低下してゐる部落のことである。三等車に搖られた身體は、へな/\になつた。病氣あがりの身體は、土で作つた人形みたいなものだつた。私はとりあへず旅館の一室にもぐり込んだ。

翌朝、相手の男はやつてきた。相手の男はチチハルにゐた時分よりずうと肥つてゐた。はき/\した聲いろは、別人のやうに思はれる位まことに爽かであつた。私は面喰つた態たらくだつた。

「實は昨晩と思つてゐましたが、何しろ店が忙しいのでしてね」

相手の男はさう言ひ了ると、胡坐をかいてすぱ/\莨をのんだ。私はおや/\と思つた。一年足らず會はずにゐると、かうも世のなかは變るものかと私は感心した。胡坐をかいて下さいと言つてみたところで、決してそれといつて胡坐をかいてみるやうなその男ではなかつた。もつと明瞭に言つてくれなくちや話は解からないねと催促してみたところで中々はつきり物を言つて聞かせてくれるやうなその男ではなかつた。

大體柔和な、處女的な感じを持つたその男である。商人にしてみちや素直過ぎる實直すぎる、口數の極く尠な過ぎるその男である。が、しかし現在眼のあたりに見るその男は、何處を押したらそんな音がでるかといつた男になつてゐる。私は驚いた。

「……あの件ですな、あいつはもう暫く待つて戴かなくちや」

私に無用の言葉は吐くなといつた調子である。

「どうあつてもとありや致し方ないから警察に訴へて戴くか、それとも親方の歸つてくる迄待つてゐて戴くしか二つ一つの解決にして貰ひませう」

南陽にて (B)

桃北好澄

夜明けの微光の中に圖們驛の構內が眺められる。客が騷然と乘換へてゆく。税關吏がやつて來る。私は一箱の煙草を出し檢印を捺してもらつた。

南陽には六時過ぎに着く。此處は最早や朝鮮である。如何にも國境の街らしく、間近かに枯草の山がのしかかるやうに迫り、全體が暗澹とした感じである。改札口から眞直ぐ街に向つて歩く風が吹いてゐる。今にも雨が落ちて來さうな空模樣であるが、ひよつとしたら雪になるのかも知れない。

街といつても狹々こましい田舍街である。冷たい風が、低い屋並みを吹いて通る。家々は未だ閉してゐる。理髮屋が三軒、時計・眼鏡屋が三軒づつある。これでは樂ではなからうと思ふ。

「南替やります」と書いた食堂が二軒、撞球店も一軒ある、こんな薄汚い恰好では潰れかかつてゐるのかも判らぬ。堂々たる警察署が眼につく。ふと、國境のにほひが感じられる。日本人經營の旅館は何軒あるかと數へて歩く「旅人宿」と書いた半島人經營の掘立小屋もある。創氏改名が行渡つたら、內地人の經營か半島人のか區別がつかなくなるだらう。こんな小さな街では、そんなことが大きな問題になるかも測り難い。

何も目當てがある譯ではない、詰らぬことに感心しながらあちこち歩き廻る。半時間も歩いたら濟んでしまふ街である。一體この街が立つてゐる地盤は何だ。また街の入口に戻つて來るそこの廣告板には、水が美味くて、品物が安いと書いてある。曇天の下に立つてこの佗しい口上をきき、私の旅情は慰められる。もとは圖們よりずつと大きな街であつたといふ。何時の間にか(いやこんなトボケた言ひ方は適當でない)圖們に喰はれてしまつたのであらう。かつて、鐵道と國境線に依存してゐた街。今や「內鮮一體」の足音に踏み潰されて痩せてゆく街。あゝ水の美味しい街よ。

私は遂にそのうまい水を飲まなかつた。驛に戻つて賣店で「改造」を買ふ「販賣人大內槌男」と名札が掛つてゐる。雜誌の値段が一圓二十錢と「割增し」を十錢とられる「十錢といふのは何です」「滿洲や朝鮮では税金がかかるのでな」イガ栗頭の大內槌男はさう返事した「いや滿洲ではもう税はとらぬ、こりや、朝鮮はずるいぞ」すると彼は突然「ワッハッハ」と笑つた屈託のない笑ひ方であつた彼は滿洲では最近「書籍株式會社」ができたことを知つてゐた。だから笑つた後で直ぐ「朝鮮は……」と訂正した。しかし「割增し」といふ言葉も、十二錢とらずに十錢とるのも國境朝鮮的で面白く思はれた。私はついでに「サンデー毎日」を買つたが、今度は「割增し」は要らなかつた。

狹い待合室には、一人二人客がゐるだけである。寒いので私はストーブの傍に腰を下す。賣店の大內槌男は鮮人には鮮語で話し、滿人には滿語で話すやうである。眺めてゐて何となく淚しい。妹がこの驛に着くのは晝で、まだ随分時間がある。待遠しいやうな、不安なやうな氣持にいら/\する。しかし間もなく、不眠のため激しい疲勞がやつて來、私は腕を拱いて何時間も眠つた。

…………

改札口から多勢の旅客が固つて立つてゐるのを眺めてゐると、向ふで氣がついて「あゝ、兄さん」二回ほど「兄さん」と叫んで走り寄つて來た。顔をあからめて近づいて來、柵を隔てて向ひあふと、くるりと後を向いた。頸がやつれて見えた。泣いてゐるのであらうか、心の隅でさう考へ乍ら一方私の眼は、隅から隅までくまなく何かを見屆けようとして冷たく光つてゐるのを意識した。私はいつたい何のであらうか。私はやはりぢつと立つてゐた。すると、妹の顔がこちらを向き「恰度伴れが出來たので、迎へに來なくてもいいつて電報を打つたのですが、屆かなかつたんでせうか」と靜かに一言一言區切るやうにして言つた。私は急に不憫な氣がした。「未だ時間があるから向ふにいつて休まう、そのトランクを俺に渡せ」何といふこともなく私は上づつた聲を出した。柵に體をくつつけてトランクを受取りながら私は先程の冷酷を失つてゐるのに氣がついた。最初の冷靜をキラキラと睨んだ私の精神の一つの眼が、今度はこの動搖を見逃してはくれぬのだ、意地惡く嘲笑つてゐるかのやうであつた。がやがやと賑かな人波の方へ私はトランクの重さを試すやうに、一歩一歩ふみしめて歩いた。(四月七日)

文芸茶話

注目すべき『滿洲映畫』

こゝに『滿洲映畫』といふのは、雜誌のことである。知らるゝやうに、同誌は專ら滿系對象に重きを置いたもので、今の所日文欄はお添へもののやうな感がある。ところでこゝに言ひたいのは、その滿文欄のことである、筆者の見るところでは、同誌近來の滿文欄は大いに充實して來たと思ふのである。試みに四月號の同誌を見ると石軍氏が「泥濘路」を、田兵氏が「野火」を、爵人氏が「落花秋雨」を、勵行建氏が「青春的懺悔」を、李禹氏が「趙錢孫李」といふそれぞれ短篇を書いてゐるのである。これは映畫物語として書かれたものだと思ふが、石軍氏や勵行建氏のなど大いに注目されるものであつたと思ふ。今後とも斯うした分野の充實に努めてほしいものである。(原野人)

青き實

西谷正夫

青き實の
こゝろの愁ひ
ひそかにも
われ見いでしは
ゆふぐれの
ふたつなき夢
やはらかに
にじみいでたる

はえあかる
匂ひのそこに
嗜ぎつゝ
くちびる觸く
あゝ淋し、哀れ淋し
ほのかにも
濡れて愁へる
青き實のこゝろの愁ひ
しみじみと
絕りてながく

京劇(支那舊劇)の沿革 (七)

樊植
大內隆雄譯

白の種類は上述した數種であり、みな歌唱表情の不足を補ふ用をなすものである、次に唱について説かう。

中國の戲劇は、「元朝院本」に於いては唱を主としてゐる、雜劇では白を主としてゐる、故に院本は曲が多く白は少い、雜劇は曲が少く白が多い、明朝の傳奇になると、曲白をともに重んじてゐる、京劇になると又白を主としてゐる、玄人の役者は「千斤の話白、四兩の唱」といふ、これによつても説白の難しさと重要さが判る、これによつて觀るに、京劇は白を主としてゐて、それについて唱が始まる、任意に唱ふだけのものではないのである。

京劇の腔調板別は、すでに第四節に於いて詳述した惟ふに各調各板ともに竄裏あり、そして二黃は莊重悲感に適し、反調は悲痛に適し、西皮は瀟洒快樂に適し、西平調は玩笑嬉戲に宜しい、南邦は又稍憂思を示す、板別に至つては、甚しい感觸無きものは原板を用ひ深思長嘆には慢板を用ふる、暴怒憤慨には快板を用ふる、得意賣弄には二六板を用ふる、これにより劇中の表情は、その腔調によつて概要が知られるのである。

京劇の腔調は色々であるがいかなる役もこれを唱ふのは同じい、ただ生、淨、丑、旦にはそれ/\特殊な噪音あり、以てその性質を分ける。

京劇の特點は略上述した通りである、ただ篇幅に限りあるため一々詳細に説き得なかつたのは遺憾である更に改めて執筆したい。

上述した各點の外、京劇には彩頭といふものがあるそれは演出に精彩あらしめるため流血受傷の狀を表現するものである、また煙火がある、松香燃紙媒を以て火焔を生ぜしめる、神怪を演ずるのにこれを用ふる、又把欄杆(舞臺に欄杆を懸ける、演者はその上で種々の技巧を演じ、墻を越え屋を過るのを示す)これらは今日では餘り多く見られなくなつた、誠に京劇の損失である。

七、戲班の組織

戲班といふのは、劇團の機構及び人員の總稱であるその機構組織及び人員の名稱は殆ど一定してゐる、戲班の大なるものは多きものは二三百人を有する。小さいものも數十人乃至百餘人である。班に於いては規矩甚だ嚴しい、錯亂を容さない、恰も組織ある一つの社會である、もとより班の人員は多いから、性質品行は自づと一でない、若し統制を巧みにやらないならば圓滿たり得ぬことは言ふまでもない

滿洲現有勢力と豫備軍の育成

野田信之

はしがき

掲げられた題名は論文臭いが私はつとめて興味本位に且つ通俗的に話を進めて行き度いと思ふ。凡そ滿洲で庭球（無論茲では硬式庭球を指す）の話となると、今まで殆ど新聞や雜誌の話題に採り上げられた記憶がないくらゐであるから、一般市民は勿論のこと體育聯盟の幹部の方々でさへ、滿洲庭球の現有勢力が果してどんなものであるかと云ふことに付てはまるつきり其判斷資料をお持ち合せないかと察せられる。だから庭球の話を例へば他の陸上競技や野球などの話と同樣に、讀者が一聯の豫備知識を持つて居るものと即斷してお話することは多少無理かと私は思ふ。

尤も庭球を一般社會から斯く孤立させた罪は、ひとり庭球人その者が負ふべきもので、その競技の平易さ又普及性に富み且つ社交的な處から見て一番市民に親しまるべき庭球を斯くも長い間一般市民から引きはなして置いたその罪は大きい。冗慢だと叱られることは承知の上で、私が茲に柄にも無く饒舌を揮ふ所以のものは、又そこに罪亡ぼしの意味の一端をも含んでゐるものとして聊か大目に見過ごして戴きたいと思ふ。

二、主力陣營の人々

さて、滿洲國庭球の現有勢力を構成する主力陣營は大體に於て今度東亞大會選手候補として推薦された左記八君に依つて代表されてゐると見て宜しからう。即ち

奉天＝福原、山澤（欽）井上、河村
新京＝山澤（義）山路
哈爾濱＝ドリーズリ（兄）ドリーズリ（弟）

の八選手がそれである、これは昨年度の成績に依つて大滿洲帝國庭球協會が推薦したものであるが、この八人の選手が、四月二十九日から五月五日まで奉天で合宿練習を行ひ、その間の成績に依てその中から更に五人の正選手が選拔される事になつて居るのである。滿洲國では從來一度も「庭球順位」と云ふものが發表されてをらないし、かつ平生お馴染の少ない庭球選手の事であるから、右の樣に唯名前を並べた丈では、この内の誰が何校の出身で、又どれ位強いかと云ふ事に付てからつきし見當のつかない讀者が多からうと思ふ。それで順序として私は先づ義士銘々傳ならぬ選手銘々傳と云つたものを物語つて一通り各選手從來の球歷を披露致し、然る後今年度の庭球順位に付て私見を述べて見たいと思ふ。

三、選手銘々傳

▽福原昇君　神戸の産、大正十五年神戸商業學校卒業、現在三菱商事株式會社奉天支店勤務、當年三十三歲、大正十年十四歲にして軟式庭球に入り、大正十三年硬式に轉じ、其年の秋には、もう、大阪倶樂部主催のジュニヤトーナメントに、後年關學大の名選手として鳴らした上原と組んでダブルスに優勝し、栴檀の双葉たる實力を示した。又當時、關東關西第一回ジュニヤー對抗試合に、同じく上原と組んで出場し其頃關東の麒麟兒と謳はれてゐた學習院の御曹子山澤欽次郎組を一蹴して關西軍を優勝に導いた事は、今に語りつがれて居る有名な話である、越えて同十四年の秋には、第二回明治神宮競技ジュニヤートーナメントのシングルスに優勝し、若年者として日本一の榮冠を獲得した、同君にして其まゝ上級の學校に進み、大學選手として正式に庭球の精進を續けてゐたならば、其後幾何もなくして日本順位の第一位に昇りやがては榮えあるデビスカップの選手にも選ばれて居たであらうものを、同君は志を他に伸ばすべく大正十五年神商卒業と同時に三菱商事會社に入社してしまつた。

×　×

併し由來ラケットを棄てず、兵役勤務後、昭和五年から同十二年の間、關西を舞臺として各種のオープントーナメントに優勝すること、實に複三回單六回の多きに達し、社會人として正に關西を席卷したと云つても過言でない。斯くて昭和十二年三菱商事大連支店勤務として初めて大陸の土を踏むに至つたが、越えて翌十三年には、關東州選手權大會で、複試合に優勝し、單試合では前デビスカップ選手太田芳郎君と決勝を爭うて惜敗した。更に康德六年春同社奉天支店詰として滿洲の球舘に入るや、奉天軍將又滿洲軍の主力選手として或は全滿都市對抗試合、或は滿鮮對抗試合に出場して華々しき戰果を擧げ同年秋の全滿選手權大會では、同僚の西と組んで複試合に優勝した。

×　×

以上が福原選手の球歷の大略であるが、其球歷の華々しさに比べ、其テニスのフォームは決して綺麗な方ではない、併し其變轉極り無き獨特の打法は絶對に他人の追隨を許さず、脊恰好は所謂テニスマン型でなく、ズングリとした方で、體力頑健而も豪膽不敵、一度其試合振を見た者は誰しも、其一癖ありげな強さを首肯せぬ者は無い。お得意はフォアの切り下ろした長球と落球、それに右肩の上から切り下ろす一種のスマッシュ、バックハンドは多少難色があつて自ら避ける風が見える。

待たる、東亞競技
比島代表決る
大連大會は出場辭退

【東京發國通】東亞競技大會に參加する比島體協よりの派遣選手團は乘船豫定の郵船熱田丸が船室不足のため五月十四日マニラ發ピータフト號に乘船したき旨大會事務局宛申出であり目下打合せ中であるが、交渉成立の上は比島選手團は豫定より早く同月廿三日神戸着來朝する筈である、また比島野球代表カランバ・チームのアマチュア資格に付てはイラナン主事より比島體協は同チームのアマチュア性を認める旨回答があつたなほ關東州體協が比島選手を日本よりの歸途大連に迎へて招待競技を行ひたいとの希望に對し比島側の都合上應諾不能で野球のみの單獨招聘についても全員一同行動をとらしむるため遺憾ながら都合つかぬ旨回答あり、關東州の招聘計畫は實現不可能となつた

・ワラナード、エウタキオ・キヤタモラ君等が數へられてゐる

日本籠球代表
レスリングも決る

【東京發國通】東亞大會籠球代表及びレスリング代表は左の如く決定發表された

△籠球代表　監督＝秋山圭男、選手＝（F）横山堅七（早）瀧口守義（京大OB）滿田久和（京大OB）吳壽吉（普成OB）辻村富士朗（文理大）（C）李好善（普成OB）張利鎭（立教）趙得俊（立教）池上喜八郎（文理大）（G）宗像卯一（主將早大OB）金程信（延禧OB）吉井四郎（文理大）金聖鎬（立教）

△レスリング代表　監督＝山本千秋、選手＝道明晃（早大）野田實（立教）道明博（早大）龜井凛佳（明大）郭東允（明大）金石永（明大）黃炳寬（明大）日野魏（早大）畠山逵郎（專修）菊間寅雄（慶應）

陸上代表選手

【マニラ卅日發國通】フイリツピン陸上競技協會は東亞大會陸上代表軍の決定を急ぎ先づフイリツピンのベルリン大會の跳躍代表シメオン・トリビオ氏を代表軍コーチアーに任命以下十三名の代表者を銓衡更に九名の代表選手を決定することになつた、銓衡された代表選手中には本年度フイリツピン選手權大會に砲丸投に一三米一六の新記錄を樹立し圓盤投に四二米四九の新記錄を保持するアブレリオマンデ君をはじめ百米、二百米のフイリツピンレコード保持者ネメシオ・デーグスマン、高障碍、二百米四百米の雄ヂョセ・ラエロ三段跳、走幅跳のシピコヂー

華北陸上代表

【北京卅日發國通】東亞競技大會陸上競技會華北最終豫選に依り左記候補選手の決定を見たが廿九日から合宿練習を開始した

△第一候補　短距離＝張南星、朴景雲、張蔭銘、任允誥　中距離＝李世明　長距離＝梁世長、孫民　跳躍＝董鼎地、王士林、張立三

△第二候補　短距離＝道英武、趙振純　中距離＝滿貴卿　障碍＝楊基榮　跳躍＝孟廣昌、黃健　投擲＝齊沛霖

華北卓球代表

【北京卅日發國通】東亞競技大會卓球華北代表はつぎの如く候補者を決定したが更に銓衡のうへ三名を南京の全國豫選に出場せしめることになつた

賀弘先、周志歐、李楓平、楊以昂

華北豫選賑ふ
蹴、籠代表選手選出

【北京卅日發國通】東亞競技大會籠球、蹴球華北豫選試合は廿八日午後二時から先農壇競技場で擧行したが結果次の如し

△籠球
天津48（19—11、29—25）37北京

△蹴球
北京3（2—1、1—2）3天津

なほ試合後開かれた銓衡委員會の結果華北選手をつぎの如く決定した

△籠球（十三名）樊「F」明玉、王有才、王令良、傅金聲、王鳴斌「C」都本生、郭金銘「G」崔之仲、苑政樹、王樹楷、李紹唐、王世富、王滿岩

△蹴球（十五名）「F・W」姜潞、孫洪年、于孫康、孫幸來、朱成明、孫永泉「H・B」管學仲、紀福禎、李宗禹、李鐵林「FB」周後得、李清玉、李成崑「G・K」徐光復、李惠鳳

練士階級試驗
首警受驗者

日本紀元二千六百年の慶祝に當つて滿洲帝國では五月四日から開催される紀元二千六百年奉祝武德祭に武道使節團を日本に派遣慶祝の意を表することになつてゐるが、首都警察廳ではこの奉祝武德祭大演武會中に開催される第四十四回錬士階級定期試驗に左の諸氏が出場することとなつた

△劍道部　教師、石橋列（警務科）四段、米多吉平（同）

△柔道部　教師、城戸國松（警務科）五段、菅原丹波（司法科）五段、小林軍司（順天署司法）

一行は五月一日午前八時發ひかりで日本に向け出發する

電々野球連勝

【京城發國通】新京電々野球チームは廿八日午後一時から京城球場に於て遞信並に京城電と戰ひ何れも快勝した

		計
電	000700000	7
遞	000200010	3
電	020000004	6
京	000001400	5

前線派遣の從軍畫家の人選決定

【東京發國通】陸軍省では前線に活躍する將士の勇姿戰跡等を寫し取つてこれを永久に保存するため前線に派遣する畫家を銓衡中であつたが、この程左の如く人選を完了した

△洋畫＝中村研一（北支）伊原宇三郎（南支）清水義雄（中支）橋本八百二（南支）宮本三郎（南支）田村孝之助（北支）[illegible]之助（中支）小磯良平（北支）田中佐一郎（北支）

△日本畫＝川崎小虎（未定）吉村忠夫（未定）川端龍子（北支）

これ等從軍畫家は五月中旬から九月の間に隨時三ヶ月間第一線に赴き來年二月一杯に作品を完成する豫定であるが、陸軍省では來年三月十日の陸軍記念日に全作品を一堂に集め戰爭美術展を主催することになつた

仲良し花嫁部隊
元氣な七十七婆さんも同行
上金馬川開拓先遣隊來る

吉林省舒蘭縣上金馬川に入植する第九次分鄕開拓團(廣島縣世羅郡)中同郡津名村の第二次先遣隊は早くも花嫁さん十八名を混へて渡滿したが例の大陸客の大混雜で立ち通しのため一部を新京に殘して花嫁さん七名に七十七歳のお婆さん、子供部隊まで混へて二十五名は同郡町村長會長上山村長寺野直一郎氏及び出迎への開拓團長梶谷直一郎(甲山町出身)氏に率ゐられ吉林に下車、東亞旅館に一泊二十九日は花嫁さん達だけ植田吉林省次長から開拓士の妻としての覺悟を聞いた上打揃つて午後零時五十五分發で夫や父や子の待つ現地へ向つた、一行中の最年長者七十七歳の垣内トミさんは中々の元氣で「村では未だ滿洲には匪賊おやの狼ををるけん氣をつけされんやといはれて來ましたがのどうしてわしがたよりよつぼどひらけてゐますわい、それでも今度花嫁が來ましたので娘でも行くならと今度來る分は多勢來るがんせうよ、嫁方は同村のものばかりで皆氣心の知れたものばかりで安心なもんです」とお國訛丸出しで記者が寫眞をと云へば「ハーいくらとりますかの金はいくらでも持つてるけんの」と中々きさくな所を見せ乍ら一同元氣よく出發して行つた

尚花嫁さん達の結婚式は五月二日の宣詔記念日の佳節に十八組そろつて合同結婚式を行ふことになつてゐる、先發のお嫁さんは伊藤タツヨ(二四)綿谷シナ(二三)竹安スミエ(一八)森脇ハル(二六)西藁枝(一七)川上左柄ミサト(一八)靜(二七)の七人で二十七歳からまだ十七歳の初々しい若い娘さんも混つてゐた【寫眞は花嫁部隊(上)と寺野村長、垣内トミさん】

自肅日に修養講座

協和會首都本部では來る十二日の自肅日期して午後七時半から首都協和修養會館で第二回修養講座を開催、第一回に引續き會員の精神修養をはかりとかく浮かれ勝ちの會員に精神的「活」を入れることになつたが當夜の講師は總務廳神尾參事官で「日本精神について」の講演を試みる

自動車更に"質"の値上げ陳情
最短距離を縮減
四十錢・千二百メートルに
四百米增毎に十錢

ガソリン統制の今日歡樂街からの呼び出しは時局柄面白くないと十時以後の呼び出しを拒絶した京タクではガソリン代騰貴を理由としてメーター料金の値上げ方を三十日京タク首藤社長、櫻井取締役から首都警察廳保安科に申請した

それに依ると最低料金は從前通りの四十錢であるが、現在まで實施されてゐた最短距離千四百米を千二百米に縮減して、これを超えること五百米每に十錢增額の舊制を四百米毎に變更したもので京タクとしては實質的の値上げを狙つたものではあるが扱て事が市民の足である重大問題だけに當局としてもこれが可否につき目下愼重審議中である

午前八時出勤
けふ興亞奉公日から

けふ興亞奉公日、國都新京ではその特殊性に基いて興亞建設の大精神を昂揚明徵にし一段意義あらしめるやうこの日をして明朗積極的な國民訓練敎化日とすることとなり既報の如く各家庭では早起、宮城、帝宮の遙拜、前線將兵に對する慰問等に努めるほか官廳、會社協和會各分會或は接客業者等諸團體はそれぞれ訓練講演、座談會の各行事を開催實施するなど全市を擧げて有效適切な訓練敎化を自主的に展開、眞に生きた奉公日であらしめることゝなつたが

さらに市內各官廳では活の入つたこの日を期して出勤時間を改正、從來の午前九時出勤を午前八時とし一時間繰上げ業務を開始することゝなつた

順天署管下巡閲

順天署に於ける首都警察廳巡閲は三十日午前九時于總監、田村副總監、谷口司法科長、玄蕃鑑識股長、石川庶務股長始め係員二十餘名出席の上署長室で幹部以上の申告に始まり同署に對する田村副總監から訓示が行はれ、佐藤署長の管內狀況報告の後各係員に對する巡閲官の應問があり、引續き同署裏空地で點檢、操傳、禮式捕繩術の査閲があつた

午後二時半からは石川庶務股長、張警佐が同管下明倫淸和街、同治街派出所の巡閲を行ひ第一日を終了した

多勢を恃む半島人
またも暴行沙汰
許し難し 不良狩り乘出し

三十日午前二時四十分頃大經路一一號小松製材所員土生津清吉(二六)同岡本幸雄(二二)同酒井保雄三君他一名の四人連が一杯機嫌で記念公會堂裏の鶴鳥屋街を通行中、突然半島人醉漢十二、三名に包圍されて逃げる間もあらばこそ寄つてたかつての袋叩きに遭つたがこの際土生津君は懷中から五圓四十錢入蟇口を强奪された擧句頭部左側に全治十日間の傷を負ひ他三名も打撲擦過傷を負つた

屆出により日本橋通派出所員は現場附近を搜査したところ、亂鬪で傷ついたまゝ圖々しくも鶴鳥屋で飲んでゐる平北生れ曙町二ノ二一李戸屋タリニング外交員田中三郎こと玄明吉(三〇)慶北生れ尾上町六ノ八國際タリーニング外交員竊科一犯神田政太郎こと韓夏鉉(二二)釜山生れ同藤原信吉こと鄭鋼均(二二)の三名を連行取調べてゐる目下のところ多人數の大亂鬪であるため首謀者一味は判然としないが鄭はこのどさくさに土生津君を押倒し蟇口を强奪した犯人であることが判明した、なほ中央通署では同亂鬪に加擔した

相次ぐ寄附
公會堂に滿系
市民の熱誠

全滿隨一の偉容を誇る新京記念公會堂の再建は國都市民の期待裡に着々進捗してゐるが滿系の同公會堂へ寄せられる熱誠振りは物凄く銀行、會社、商店及び各種同業公會からは自發的に相つぐ寄附申出では現在すでに三萬五千圓を數へ主なるものは

益發銀行一萬二千圓、裕昌源五千圓、益通銀行三千圓、功成銀行三千圓、天興福二千圓、福順厚二千圓、三泰棧三千圓、振興合一千五百圓、謙記二千圓等で恐らく各方面の寄附を加へて十萬圓を突破するものとみられてゐる

國都公定家賃 五月中旬から
但し一日に遡及實施

住宅難と共に暴騰する全滿の家賃を抑制すべく曩に佈告された臨時住宅房租統制法により全滿に魁けてこれが實施を急いだ新京特別市公署調査科では全科員連日の夜勤にも拘らず實施豫定前日の卅日に至るも査定總件數三千件一萬五千戸に對して約三分の二の完了を見たのみで全部の完了は早くとも五月中旬頃と見られるに至つた

なほ市では今後とも全力をあげてこれが適正調査に邁進するが、査定の完了を待つて五月一日に遡及實施することになつてゐる

薰る青葉の五月
氣溫上昇一途
きのふ廿四度の新記錄

からりと晴れ渡つた翠の空、駘蕩たる春風景を繰り展げた、けふこの頃の惠まれた天候とともに水銀柱はぐんぐん上昇しつゝあつたが、昨日卅日は遂に本年度の最高を示して二十四度四、若葉もぐつと色濃く生溫い南風に肌はじつとりと汗ばんで初夏の匂ひをさへ感じさせた、だが昨年四月中の最高氣溫二十四度五に比較すると〇・一度低く平年の溫度でさう驚くものでもなかつた、中央觀象臺では語る

非常に有勢な低氣壓が外蒙にあり南東に進みこのために滿洲中部から西方にかけて南寄りの風が相當に強く氣溫が上つて來たものである、明日は曇りで小雨もあると思はれるが依然として南寄りの風が強く氣溫は高く溫い

東洋に珍しい
龜卵の化石!
地質考古學に貴重な資料

日滿はおろか全東亞でも珍らしいとされてゐる爬虫類龜鼈目の卵の化石がこの程四平街滿洲油化工業會社工場構內で井戸掘作業中地表から十一米七十糎、泉頭層の發達した結岩中から發掘、國立中央博物館に寄贈された、この化石卵は直徑約七糎、野球ボールよりやゝ大きい圓形卵で內部は溶解して方解石で置き換へられてゐるが、原形のまゝ立派に化石してゐることゝ長さ約二米位の大龜の骨骼と一緒に發掘されたことは珍らしく滿洲國今後の地質考古學研究上貴重な資料となつた

△中央博物館遠藤隆次博士談=今から十四、五年前に四平街の南方泉頭驛附近からもこんな化石が一度に八箇も出たことがありますが、龜の骨骼と一緒に發掘されたのは今度がはじめてゞ非常に珍らしいことです、龜の卵の化石が發掘されたのは東洋では滿洲國だけで第三紀のものだとも白堊紀のものともいはれてゐますが私は後者ではないかと思ひます【寫眞は發掘された化石卵と大龜の骨骼】

竊盜容疑者

三十日午後四時三十分頃中央通署遠藤刑事は入船町一ノ一六先路上で島根縣生れ住所不定影山春雄(二八)を竊盜容疑として連行取調べてゐる、影山は協和會中央本部に勤務してゐると云ふが、ポケットには質札十七、八枚(金額三百圓位)を所持し、入質物は何れも身分不相應なものばかりで捕まる直前にも安達街七〇八希望莊で盜んだ洋服二點、望遠鏡、ルビークイン大箱一個のうち洋服二點を五十圓で入質して來たと自供したところから餘罪ら相當窓巣、掻つ攫ひを働いてゐるものとみられ追及してゐる

今井屬官の溺死體漂着

卅日午後三時南湖北岸に丹前姿年齡二十二、三歳位の男の溺死體が漂着したので首警鑑識股員が檢視したところ去る十四日神經衰弱から自殺の遺書を殘し謎の失踪を續けてゐた民生部保護科屬官今井正直氏(二三)と判明した

一人五役で
煙草の買ひ占め
許可證惡用の滿系小賣商摘發

東五條通派出所員はかねてから管內の吉野町五ノ五雜貨商韓慶(三六)の擧動を內偵してゐたところ、毎日配給される煙草の量と店へ陳べて小賣する數に大きな開きがあるを探知し三十日午後同店の臨檢を行つた結果韓は己の煙草小賣人許可證の他四人の架空人物をデッチ上げ巧に當局を欺まうして許可證合計五枚を所持してをり倉庫にはチエンメン、ミューズ、リバイバルに他數種並に大小マッチが價格にして約千圓も山と積まれてゐるのを發見、本署經濟保安係と連絡の上韓を留置し該煙草、マッチを押收して目下嚴重取調べてゐるが韓は許可證五枚分を配給されるや店には申譯的に少量陳べ他は近郊部落から仕入に來る行商人へ小賣値段の二、三倍値で賣捌き巨利を貪つてゐたもの、餘罪多數ある見込

家屋大掃除
來る廿日から實施

春あけて解氷期も終つた國都には多の汚れを淸める淸掃が愈よ二日から一週間全市に亘つて擧行されるが今回の屋外地淸掃と相俟つて市內全家屋の淸掃を來る廿日から廿八日まで(日曜日を除く)新京特別市及び首警共同の下に次の如く各區域別に擧行されることゝなつた

△五月廿日=順天署(明倫街、崇智路、壬家屯)和順署(和順公園、拉々屯、猫子洞)寬城子署、(北五條通、北十條通、家溝子)

△廿一日=順天署(白菊町、興安大路、綠園住宅)和順署(嶺東路、民豐路、騰站)寬城子署(韓家店、敵歩關、崔家營子)

△廿二日=順天署(淸和街、東朝陽路、大孤楡樹)和順署(樂土街、何平治街)

△二十三日=順天署(同治街、義和路、大陸家窩棚、洪熙街)中央通署(朝日通、八島通)長通路署(北大街、東二道街、東三道街)

△二十四日=中央通署(日本橋通、驛前)長通路署(東三馬路、長春大街)四道街署(豐樂路、老西窩堡)

△二十五日=中央通署(梧桐町、西廣場、兒玉公園)長通路署(東大橋、興運路、東新京驛前)四道街署(新市場、西三馬路、民康路)

△二十七日=中央通署(東二條通、大和通、東五條通)長通路署(東安屯、大同公園)四道街署(南嶺、南關、永吉街)

△二十八日=長通路署(八里堡、楊店、金錢堡)四道街署(雙德店、三家子、黑嘴子)

朝鮮宛の電報
午後六時以後はお斷り
取扱輻輳に制限策

興亞聖業の進展とともに日本と大陸間の電報取扱數は最近驚異的激增を示し、特に日滿ルートの中樞半島における電報の輻輳振りは現在の施設では到底送受に耐へられない程度にまで立到つたので、朝鮮遞信局では五月一日から取扱時間を午前八時から午後六時まで、時間外のものは至急電報に限り取扱ふことゝし現在の人的物的施設の不足を緩和させることとなつた

これがため滿洲國から朝鮮宛電報も同日から午後六時以後は至急報でなければ遞かぬことになつたが、通話局からの通話も同樣制限を受ける

・・・・精光園の植木賑賣・・・・

どの御家庭にも盆栽の一つ位あるとゆかしいものであるが遙々新潟から出張した精光園の手で一日から十日迄吉野町金泰百貨店前空地で植木盆栽、草花等の賑賣が行はれることになつた

滿洲國勝つ
對吉林滿俱戰

吉林滿俱を迎への對滿洲國野球戰は三十日兒玉公園球場に於て古賀(球)大辻、山本、柳原(壘)四氏審判で午後四時四十五分開戰、六A對二で滿洲國勝つ、閉戰六時卅八分

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
吉	0	1	0	0	0	0	1	0	0	2
滿	0	0	0	3	3	0	0	0	A	6

◇風稍强き曇天、無氣力に終始した退屈な試合で吉林軍は二回二本の連續安打で一點を得た後はさして好調でもない滿洲國卷口投手を攻めあぐみ、七回卷口に代つた中野の整はざるに對し再び二本の安打で一點を恢復したのみで、無爲無策の裡に敗れ去つた

◇滿洲國もまた元氣無く僅に四回、五回の兩回に攻擊を集中して五安打、二敵失で六點を得たが、兩回とも併殺に依りまだ得點出來る機會を逸したのはあまり賞められる事でなく東亞競技豫選參加を前にしてもう少し元氣あるゲームを見せてほしかつた、バッテリーは滿洲國卷口、中野—十河 吉林松尾—增田、岩田

桑折中將東上

新京海軍武官府武官桑折英三郎少將は本省と連絡のため三十日午後九時四十分發列車で出發一日大連出帆の熱河丸で東上五月十八日頃歸任の豫定

・・・釣道具見本店・・・

若葉の五月は釣のシーズンだ、飲馬河(京圖線)陶賴昭(京濱線)へ又遠く第二松花江(京濱線)へと釣愛好家連は今年こそはと張り切つてプランに餘念がないが先づ道具からと老松町五番地備前屋では奉天の專門店惠比須屋から釣具一切を取り寄せ愛好家連の爲に見本展を開催中である、會期は五日まで

七分鳩

君、中里介山の大菩薩峠を讀んだことがあるかね、讀まなくちや話にならんが、輕々に協和會を批判する輩に、俺はあの中の一節に讀んで貰ひたいところがあるんだ、と、妙なことをいふ總務部長皆川豐治氏

×

で、その譯を訊ねると、あの與八が重い地藏尊を背負つて峠を登るところがある、要するに、與八即ち協和會、地藏尊が民衆である、どうだわかるかね……と

×

重い地藏さんである民衆を背に峠を登る與八、イヤ協和會がだがね、さう簡單に頂上へ辿り着くことが出來ますかつてんだ、今、汗水垂らしてウム〳〵やつてるところだが、やがては頂上さ、どうだ、と

けふの天氣 南の風强く曇一時小雨模樣
きのふの氣溫 高 二四度五 低 四度四

世紀の英雄 (33)

番 仲二 作
夏目 畫

レビュ皇軍行進(十四)

これは何んとした事であらうか。

塚田美惠子を引張り出すやうにして、明るい所に來て、さて彼女といふ實證を据ゑてみたものゝ、鐵子にしろ、岩田達夫にしろ相手が誰であるか見當がつかない。

殊に滑稽なのは、牧利英の慌て方である。

『き、君か?』

『…………』

『君とは思ひも寄らなかつた。どうして君があんな所に居たんだい?』

この時鐵子にも、やつと相手が誰であるか理解出來た。

『貴女、直子の御友達ね。伊藤デパートの方でせう』

『……』

臺所に來て惡戲をした捨猫を追ひ廻してつまみあげてみれば、なんと我が家で飼つてゐる小猫であつた―そんな立場に、美惠子は今、おかれてゐる。さう言へば、あれ程强氣で何事もはつきりといふ美惠子にして一言も言はぬのは、餘程自分の立場について困惑してゐるのであらう。

『さう。美惠子君、このひとは塚田美惠子さんといふのだ。直ちやんの友達だつたね』

牧の顏に、新な喜びが浮んだ。そしてその喜びの後で、自分が踊子かと間違へてゐたといふ失策を思ふと鐵子への恥かしさより、美惠子へ顏を赧らめるおもひの方が强かつた。

『さうだよ。美惠子さんだ』

てれ隱しにそんな事を言つたが、

『なにが、さうだよ、なのさ』

と、言つて眼のつり上つた鐵子の顏が牧にかぶさつて來た。鐵子は、牧のそんな浮氣を發見した時だけ、器用に自分も日頃浮氣してゐる事を忘れてしまひ、一と筋に憤慨する事の出來る性格であつた。

牧は、さうすると意氣地なく足許から震へ上るのである。流石に美惠子としても胸の動悸がこれ以上亂れやうのない打ち方をして視線のやり場に困つてゐる。

岩田達夫は、何とかこの場をまるく納めやうと努力してゐる。

『鐵子さん、怒つたつて仕方ないぢやないか。人違ひなのだよ。此度この娘さんだつて誰かと間違へてゐたに相違ない。ねえ、さうでせう?』

『嘘つき……』

この言葉は、岩田に言つたのか、牧に叩きつけたものか、最初はわからなかつたが、彼女が、さつと瞳が血走り、顏はひきつれ別人のやうになつて牧に

『あたしをないがしろにして、他の女と踊るなんて生意氣だ。この奴、この浮氣者』

武者振りついて行つた。

牧は、それに釣りこまれて氣狂ひのやうになつて鐵子を防ぎにかゝつた。

周圍の達夫にしろ、美惠子にしろ、まともにみて居られない修羅場になつてしまつた。

勿論、鐵子には多少ヒステリーなところがあるが、かうした所でこんな事になるのは初めてゞ、さあ、あばれてしまふと、今更引つこみがつかなく『やる所迄やるんだ』といふ調子であつた。

『みつともないぢやないか止したまへ』

『邪魔しないでよ。こんなやくざな奴、思ひしらしてやるのよ』

摑んでゐる牧のセーターがびり〳〵と音をたてゝさけた。牧は夢中になつて押へつける、達夫もそれを手傳つて、鐵子をぐつと抱きかかへてしまつたが、身動きが出來なくなると、それはそれで相手の隙を狙ふ獸のやうな眼をする。

その眼がきらり、と牧から美惠子に向けられる、美惠子は身顫ひした。

列車發着表

○大連方面行
- △大連行 前二時二十分
- △奉天行 六時二十五分
- △釜山行 八時
- △奉天行 八時卅五分
- △大連行 九時三十分
- △營口行 十時三十分
- △四平街行 十一時三十分
- △奉天行 後一時五分
- △大連行 一時四十分
- △大連行 二時三十分
- △大連行 三時廿五分
- △四平街行 四時五十分
- △釜山行 六時五十分
- △四平街行 七時四十分
- △大連行 九時四十分
- △大連行 十一時十三分
- △奉天行 十一時三十分

○哈爾濱方面行
- △哈爾濱行 前三時四十三分
- △德惠行 五時十五分
- △哈爾濱行 六時三十分
- △哈爾濱行 八時十分
- △哈爾濱行 九時
- △哈爾濱行 後十二時五十二分
- △哈爾濱行 三時十五分
- △哈爾濱行 五時三十分
- △德惠行 七時十分
- △哈爾濱行 十時卅五分
- △牡丹江行 十一時四十五分

○圖們方面行
- △吉林行 前七時五分
- △羅津行 八時卅五分
- △圖們行 九時四十五分
- △吉林行 後一時
- △牡丹江行 三時二十分
- △吉林行 七時廿五分
- △清津行 十時五分

○白城子方面行
- △白城子行 前八時廿五分
- △白城子行 十時五十五分
- △前郭旗行 後五時三十分

○大連方面より
- △大連發 前三時卅二分
- △大連發 六時十八分
- △奉天發 七時四十五分
- △大連發 八時
- △四平街發 八時四十六分
- △四平街發 九時四十分
- △四平街發 十時卅二分
- △釜山發 十一時四十三分
- △奉天發 後十二時三十分
- △大連發 三時
- △大連發 四時二十分
- △大連發 五時二十分
- △營口發 六時四十八分
- △大連發 八時二十分
- △奉天發 九時廿五分
- △釜山發 九時四十五分
- △奉天發 十一時三十分

○哈爾濱方面より
- △德惠發 前零時三十分
- △哈爾濱發 二時二十分
- △牡丹江發 六時五十四分
- △哈爾濱發 七時五十四分
- △德惠發 十一時三十分
- △哈爾濱發 後十二時五十分
- △哈爾濱發 一時三十分
- △哈爾濱發 三時十分
- △哈爾濱發 六時四十分
- △哈爾濱發 九時三十分
- △哈爾濱發 十一時十三分

○圖們方面より
- △清津發 前七時五十二分
- △吉林發 十一時廿四分
- △牡丹江發 後二時十分
- △吉林發 五時廿一分
- △圖們發 八時四十分
- △羅津發 九時三十分
- △吉林發 十一時十五分

○白城子方面より
- △前郭旗發 十二時一分
- △白城子發 後六時卅二分
- △白城子發 九時五分